





小兒方鑑叙

啞科之爲道也至難矣
其疾痛不能自陳說
吮惟知泣取況五臟之
中六腑之間非眼力之
所及非手臂之所至真
乎深奧哉此古人之所
難而庸醫之所憂也然
而療之不中焉則使其
致夭死起苦劇雖有
幸而愈者終傷真元欠



天年兵可不為之起嘆乎
 余銘於治療之中驟然不悟其旨而每見於先賢置策成功者竊慕私劬且載之小冊以彫梓
 兵率意妄書恐多差謬更俟具眼之是正云
 貞享丙寅七月十七日
 赤縣蘆洋題於橘泉堂



小兒方鑑目錄

○卷之一

- 小兒察色總斷 初丁
- 面部觀形察色圖 二丁
- 眼部主病 二丁
- 觀面部訣 二丁
- 手指脈紋式 三丁
- 虎口三關脈紋圖 四丁
- 手指脈紋八段錦 四丁
- 小兒脈法 四丁
- 察外證訣 五丁

小兒護養法 六丁

○小兒死候形症 六丁

○急驚馬 七丁 ○慢驚馬 十二丁

○慢脾 十五丁 ○驚癇 十七丁

○疳疾 並疔癩疳。無辜疳。走馬疳 十九丁

○卷之二

○癰疾 初丁 ○諸熱 四丁

○感冒 七丁 ○脾胃 九丁

○傷食 十二丁 ○腹脹 十五丁

○腹痛 並虫痛。吐蛇 十九丁

○泄瀉 二十丁 ○吐瀉 二十三丁

○卷之三

○痢疾 初丁 ○瘰疾 六丁

○咳嗽 十丁 ○痰喘 十八丁

○丹毒 十九丁 ○魃病 二十二丁

○黃疽 二十二丁

○卷之四 初生門

○小兒初生五宜 初丁

○洗兒法 二丁 ○斷臍法 二丁

○初生通用方 三丁

○變蒸 四丁 ○胎熱 六丁

○胎寒 六丁 ○胎黃 七丁

胎驚 七丁 ○不乳 八丁
 噤風 八丁 ○撮口 九丁
 臍風 十丁 ○夜啼 十一丁
 中惡 並 天吊 十三丁
 鵝口瘡 並 口瘡 十四丁
 重舌 並 木舌 弄舌 十五丁
 吃泥土 十六丁 ○喉痺 十七丁
 耳疾 十八丁 ○頭瘡 十九丁
 臍瘡 二十丁 ○遺屎 二十一丁
 下淋 二十二丁 ○解顛 二十三丁
 行遲 並 語遲 齒遲 二十四丁

○龜胸 二十五丁 ○龜背 二十四丁
 ○滯頤 二十五丁 ○不屎 二十五丁
 ○汗症 二十六丁

○卷之五 痘瘡

○痘瘡 初丁
 ○視痘顏色輕重法 二丁
 ○辨疑似 二丁
 ○日數說 三丁
 ○禁忌法 四丁
 ○紙撚照法 五丁
 ○痘瘡不治症 五丁

- 預防痘瘡方 五丁
- 初起發熱治法 六丁
- 出痘治法 八丁
- 起脹回水貫膿治法 十一丁
- 收靨結痂治法 十五丁
- 還元治法 十七丁
- 痘後餘毒 十八丁
- 痘疔 二十二丁
- 麻疹 二十三丁
- 痘瘡用藥法 二十四丁

目錄 終

小兒方鑑卷之一

○小兒察色總論

古ニ曰望テ知之コレヲ神ト云小兒ノ醫名テ啞科トス其疾痛自ラ陳説スレテアタズ其脉來ルコト疾指下ニ於テ分明ニレガタレモモ色ヲ察スルヲ要トス故ニ集ノ首ニ叙之

○凡ソ小兒半週兩歲ヲ嬰兒トス三四歲ヲ孩兒トス五六歲ヲ小兒トス七八歲ヲ齠髫トス九歲ヲ童子トス十歲ヲ稚子トス小兒半歲ノ間ニ癍アラハ額ノ眉端

髮際ノ眼ヲ名。中食ノ三指ヲ
 以テ輕ク按ベシ現ノ頭左ニアラ
 バ右ノ手ヲ用ヒ右ニアラバ左ノ手
 ヲ用ヒ食指ヲ上トシ中指ヲ中ト
 シ名指ヲ下トスモシ三指トモ一
 熱スルハ風邪ニ感ジ鼻塞リ氣
 粗ク發熱欬嗽ヲ主ルモシ三指
 トモニ冷ルハ外感内傷發熱吐
 瀉ヲ主ルモシ食中ノ二指熱ス
 ルハ下冷ヲ主ルモシ名指ノ
 ミ熱スルハ驚風ヲ兼ルヲ主ル
 食指熱スルハ胸滿乳食滯セザ
 ルヲ主ル又肝ノ病ヲナストキハ
 面青ク心ノ病ヲナストキハ面赤ク
 脾ノ病ヲナストキハ面黃ニ肺ノ病

ヲナストキハ面赤ク腎ノ病ヲナスト
 キハ面黒シ先五臟ノ形症ヲ分
 別シテ次ニ藥後證驗驗氣ノ
 虛實ヲ看其標本ヲ明カニシ
 テコレヲ治スルトキハ可ナリ

○面部觀形察色圖



○眼部症

眼胞ノ絡ハ脾ニ属ス癢爛ルハ
 風熱ヲ主ル

○眼ノ鵝珠ハ肝ニ屬ス青ハ肝ニ驚アルヲ主ルニ
 ○眼ノ瞳人ハ腎ニ屬ス睛ヲ轉セガルハ腎虧ルニ
 ○眼ノ尾筋ハ心ニ屬ス紅ナルハ心ニ熱アルヲ主ルニ
 ○眼ノ白睛ハ肺ニ屬ス白ハ肺ニ冷ヲ受ルヲ主ルニ

○觀面部訣

左腮ハ肝ニ屬ス其色青モノヲ順トス白モノヲ逆トス若色赤ハ肝經ノ風熱發熱拘急ヲ主ル青黒ハ驚風腰痛ヲ主ル淡赤ハ潮熱痰嗽ヲ主ルナリ

右腮ハ肺ニ屬ス其色白モノヲ順トス赤モノヲ逆トスモシ赤色甚シキモノハ嗽咳喘急悶亂飲水ヲ主ル腎ニ傳ルトキハ小便赤澀或ハ淋閉シテ通セザラレルニ

額上ハ心ニ屬ス其色赤モノヲ順トス黒モノヲ逆トスモシ青黒ハ驚風腰痛痲痺啼哭ヲ主ル微黄ナルハ盜汗頭髮乾燥驚悸骨熱ヲ主ルニ

鼻ハ脾ニ屬ス其色黄ナルモノヲ順トス青モノヲ逆トスモシ色赤ハ脾經ノ虛熱飲食少ク思フヲ主ル深黄ナルハ小便閉テ鼻燥血スルコトヲ主ルニ

類ハ腎ニ屬ス其色黒モノヲ順トス
 黃ナルモノヲ逆トスモシ色赤腎ト
 膀胱ト熱アツテ小便通ゼサル
 コトヲ主ルニ

○手指脉紋式

小兒三歳已下病ニ入ル男ハ左女ハ右
 ノ手虎口三關ノ紋理ヲ看ルベシ
 兩手食指ノ本ノ節ヲ風關トス
 中ノ節ヲ氣關トス第三ノ節ヲ
 フ骨關トス其紋曲直同シカラ
 ス如紋只本節ニアラ病治レヤ
 スレ中節ニ過ハ病重レ三節ニス
 カレハ病治レカタレ驚馬ハ紋青深
 紅ハ寒熱表ニアリ深紅ハ必ス傷

寒痘疹ヲ主ル紋亂ルトキハ病久
 シ紋細ナルハ腹痛シ多ク啼乳食
 消セス紋アツクテ直ニ指甲ヲ
 舐ハカナラ驚風ヲ主ル惡候ナリ
 紋黒シテ黒ノ如クナルハタラズ困
 重シテ治レカタレ此スナキ神聖
 工巧ノ一端ナリ

○虎口三關脉紋圖



○風關第一節ハ寅ノ位ナリ
 ○氣關第二節ハ卯ノ位ナリ

小兒方脈論卷一
○針關第三節八辰ノ位ナリ

○手指脈紋八段錦

魚刺ノ形ハ驚風痰熱ヲ主ル
懸針ノ形ハ傷風泄瀉積熱ヲ主ル
水字ノ形ハ食積咳嗽驚疳ヲ主ル
し字ノ形ハ肝病驚風ヲ主ル
？ノ形ハ疳積大腸積積ヲ主ル
？ノ形ハ疳積吐逆ヲ主ル
亂紋ハ鬼主ル
珠ノ形ハ死ヲ主ル

○小兒脈法

小兒三歳以上ニ至テハ脈チ一指ヲ用
テ寸關尺ノ三部ヲ按ス常ニ六七

遲ヲ以テ率トス添ルトキハ熱ト
ス減ルトキハ寒トス浮洪ハ風盛
ナリ數ハ多クハ驚ナリ沉遲ヲ虛
トス沉實ヲ積トス

○水鏡訣ニ曰三歳以下ハ更ニ
一指ヲ用テ高骨ヲ按シテ乃チ
三關ヲ分ツ四歳已下ハ一指ヲ用テ
察轉シテ三部ヲ尋關ヲ以テ
準トス七八歳ハ指ヲ移テ寸關
ガカリ九歳ハ次第ニ三關ノ部位
ニ依テ尋取ス十一十二歳モ亦ヲ
ナシ十四五歳ハ大方脈ノ部位ニ
依テ診視セヨ

○錢仲陽ノ曰小兒ノ脈氣和セ
ガルトキハ強急ナリ食ニ傷ルト

キハ沉緩ニシテ虚ナリ驚ハ促急
ナリ風ハ浮ナリ冷ハ沉細ナリ脉
ノ亂ルモノハ治セズ

○察外證訣

○積ヲカケテ甚シキハ敬馬ヲ發ス○
口ニ涎沫ヲ吐テサケブハ虫ノ痛
ナリ○昏睡シ好テナヒルハ瘡疹
○吐瀉シテ昏睡シヒトミヲアラフ
者ハ虚熱ナリヒトミヲアラフサガル
ハ胃ノ實熱ナリ○子バキ涎ヲ吐
血ヲクハ肺熱ナリ○靑白ヲ瀉
シ穀化セザルハ胃ノ冷ナリ○吐
瀉シテ乳トロケザルハ傷食ナリ
下シテヨシ○頭ヲフリ目ヲヒ子ルハ

肝ノ風熱ナリ○淚多シテ明ヲ
ニクムハ三焦ノ積熱○鼻ニ清涕
ヲ流ハ肺寒○盜汗頻ニ出ルハ
臟腑ノ虚熱○淋シテ小便赤
ハ膀胱ノ熱○腫テ丹毒生スル
ハ肺熱○土ヲクラフハ脾ノ痺○
○項コバハリスクムハ肝風○暈ク
モノ云ハ心氣ノ不足○長シテ
アユミザルハ腎虚○長シテ齒ハ
ユサルハ腎虚○髪久ク生セザル
ハ腎血ノ衰○心痛シテ水ヲ吐
スルハ虫ノ痛○心痛シテ水ヲ吐
セザルハ冷心痛○

○小兒護養法

天氣和暖ナルトキハ抱イテ、風
日ニアタルベシ氣ツヨク血サカンニ
シテヨク風寒ニタフル衣ヲカサ
子綿ヲアツクスレバ皮膚血脈ヨ
ク風ヒキヤスク小瘡ヲホク出テ
汗タリヤスレ天甚ダ寒節ハ父
母ノキナラシタル旧衣ヲ製シキセ
テヨレ乳母ノ子イリタル息ヲ見
テドリニアツベカラス見ノ啼トキ其
啼ヲ急ニヤメントテ乳ヲナク中
ニノミスベカラス衣類ヲ火ニテ甚
ク暖メテ著スルハアレ、惡相異
物ヲ見スベカラス驚病ヲユルニ

○小兒死候狀

太衝脈ナク滿口ニ粘涎身黒汗
ヲ出シ舌縮リ唇ヲ生シ五心凸ク
腫黒血ヲ瀉出シ丹毒身ニ遍ク
瀉止テ又瀉シ直視シテ人ヲ看
面黒狂燥驚呼シテ人ヲ咬吐
瀉止ズ鼻乾テ黒ク忽チ鴉舌ヲ
ナシ啼哭シテ涙ナク兩眼半開
シテ四肢羸瘦氣喘シ肚大ニ
青筋四肢逆冷シ汗珠流レ
ズ唇反手ヲ用テ人ヲツカミ
頭ヲ擡項ヲ動シ顛門坑ヲ
ナシ涎鏹ヲヒクガ如ク鼻内氣
冷患ル者ミナ死候ニ

○急驚風

小兒直訣ニ云急驚ノ候牙關緊
 急シ壯熱涎湧竄視反張搐
 搦顛動口中氣熱頰赤クク
 赤ル紅ニ脉浮洪數ナルモノハ此
 肝經血虛火動シテ風ヲ生ズル
 ニ蓋風生スルトキハ陰血イヨク
 散シ陰火イヨクサカシク火動
 トキハ肺金イヨク虧肝木イヨク
 サカシ宜ク肝血ヲ滋シ脾氣ヲ
 養ベシモシ屢祛風化痰瀉火
 辛散ノ劑ヲ服セハスナテ脾虛
 血損ヲナスベシ急ニ脾土ヲ補ス
 シモシ風火相搏發熱抽搐目

脾筋瘈瘲サカナル者ニ四物鈎
 藤鈎ヲ用テ以テ肺血ヲ生シ肝
 火ヲ清ス四君子ヲ用ヒ當歸
 ヲ加ヘ以テ脾土ヲ補ヒ肺金ヲ
 生セヨモシ肝經血燥發熱驚
 搐目瞤筋瘈瘲サカナルハ六味
 丸ヲ用テ腎水ヲ滋シ四君子
 以テ脾土ヲ補フモシ肺金肝木
 ヲ尅セ六君子湯ヲ用テ以テ
 脾土ヲ實シ芍藥木香ヲ加テ
 以テ肺金ヲ平カニシモシバク
 驚藥ヲ服シテ脾胃虛寒ス
 ル者ニ六君子湯ヲ用テ以テ
 脾胃ヲ補ヒ丁香木香以テ
 陽氣ヲ培ス否サレ時ハカナラズ

變シテ慢驚トナルニ

加味敗毒散 急驚風初テ起リ

發熱シ手足攣攣上竄天吊

筋引反張ヲ治ス併ニ一切ノ感

冒風寒頭痛發熱咳嗽喘急

龜塞リ聲重ク及口瘡疹出下

欲シテ擗ヲ發スルニ宜ク服スベシ

人參 羌活 獨活

柴胡 前胡 茯苓

桔梗 川芎 枳殼

地骨皮 全蝎 姜蚕

白附子 天麻 甘草 減

右 生姜入水煎シ用ベシ

○南極壽星湯 小兒急驚馬擗

擗眼番口噤擗頭天吊痰嗽

喘熱スル者ヲ治ス

膽南星 防風 薄荷

白附子 蟬退 甘草

右水煎シ服ス

○芎活湯 急驚風筋引反張ス

ル者ヲ治ス

人參 黃芩 杏仁

石膏 麻黃 去節 甘草

肉桂 川芎 葛根

升麻 當歸 獨活

右 生姜水煎ス

○參朮柴苓湯 急驚ヲ治ス

人參 白朮 茯苓

釣藤鈎 陳皮 柴胡

升麻 山梔 甘草

升麻 各七

山梔 八分

甘草 炒

升麻 各七

山梔 八分

甘草 炒

升麻 各七

山梔 八分

甘草 炒

石姜菜ヲ入水煎ス
利驚丸 驚風ヲ治スルニ
神ノ如シ

天然黃ニク 輕粉
黑牽牛頭末半兩 青黛各

右研シへ煉蜜ニテ梧桐子ノ
大サニ丸一歳ノ兒ニ丸二歳ノ
兒ニ丸三歳ノ兒ニ丸三歳ノ

後薄荷湯ニテ下ス

○瀉青丸 又名瀉肝丸 肝熱急驚

檄擲等ノ証ヲ治ス

羌活 大黃煨 龍膽 川芎 當歸

防風各等

右末トナレ煉蜜ニテ艾實ノ

大サニ丸一每服半丸ヨリ一丸ニ至
ル竹葉湯ニテ下ス

○抱龍丸 驚風潮搐及口虫益

毒中暑ヲ治ス壯實ノ小兒ニハ

宜ク時ニアタへ服スベシ痰熱驚

悸ノ証ヲニヌカル

雄黃半 辰砂五分 竺黃兩

膽星四兩 麝香半兩 今用ニ

右末トナレ煎ヲ煮膏トナレ皂

子ノ大サニ丸ス百日ノ兒ニ丸每丸分

テ三服トス一歳ノ兒ニ半丸五歳

ニ六丸童州ニ丸三五丸 柏湯ニ下

○靈砂丸 小兒風痰驚積ア

ヤウキニ至ルモノヲ治ス

南星 半夏 巴豆去

酒煮乾^{ニテ}朱砂^{半合}全蝎^各
次各五分 輕粉^{少許}

○ 右末トナシ水ニテ黍米ノ大サニ
九^シ毎服三九モシ驚風ナラバ金
銀湯ニテ下ス其餘ハ姜湯ニテ下
千金散 小兒一切ノ痰喘急慢
驚風ヲ治ス死ニイタルトイハレ口
ヲ開ソ、キ下ストキハ活ガル者
ナレ

○ 全蝎^{各三} 姜蚕^{各三} 朱砂^各
黃連^各 天麻^{各四} 膽星^各
甘州^{各二} 冰片^{一分} 牛黃^{六厘}
右末トナシ毎服五六厘薄荷
燈心^{銀ノ煎湯ニテ下ス}
安神鎮驚丸 驚^シリゾイテ後

調^リレテ心^神ヲ安^ジ氣^血ヲ養
フ和^平預^メフセグノ劑^ニ

天竺黃^{人參} 茯苓^神
南星^{各五} 酸棗仁^{麥門冬}
當歸^{赤芍} 薄荷^各
黃連^{姜炒} 木通^{山梔}
辰砂^{牛黃} 龍骨^各
青黛^{一合}

○ 右末トナシ蜜ニテ菽豆ノ大サニ
九^シ毎服三五丸兒ノ大小ヲ分
リテ加減シ淡姜湯ニテ送下ス
宣風散 急驚風搐搦シテ定
ラサルヲ治ス
檳榔^{二枚} 陳皮^五 甘草^少
黑豆^{一兩半} 生半炒

右末トナシ蜜ヲ湯ニカキメテ用
二三歳ノ兒六半錢四五歳ノ兒
二六錢

○一方 小兒潮熱驚啼ヲ治ス

木通 車前子 燈檠

赤茯苓 麥門冬 蟬退

防風 白芍 各等 甘草 少

右水煎シ服ス

○凡ノ急驚馬發搐目反リ口噤
スル等症先蘇合香丸牛黃清
心丸ノ類ヲ用ユベシ

○慢驚馬風

錢仲陽ノ云慢驚ハ病後或ハ吐瀉
或ハ藥餌脾胃ヲ傷損スルニ因テ

肢體逆冷シ口鼻ノ氣微ニ手足
痲痺昏睡シ睛ヲアラフ是脾
虛風ヲ生ジテ陽ナキノ症ニ温
白丸コレヲ主ル○薛立齋ノ云急
驚ニバク發シバク直瀉ヲ用
ルトキハ脾損シ陰消シテ變シ
テ慢驚トナルモノ當ニ脾ヲ補ヒ
血ヲ養ヒ佐スルニ安心清肺木
ヲ制スルノ藥ヲ以テスベシモツト
モ切當トス前症多ク脾胃ノ
虛損ニ因テ肝木ニ勝ルタハ
五味異功散ヲ用ヒ當歸ヲ加
フ佐スルニ釣藤飲子ヲ以テソ
脾土ヲ補ヒ肝木ヲ平ケ多ク
効ヲ得モレ應ゼスバ六君ヲ

用七炮姜木香ヲ加へ脾土ヲ温補シテ更ニ應ゼズニハ急ニ附子ヲ加テ以テ陽ヲ回スモニ逐風驅痰ノ藥ヲ用ヒハ反テ其危ヲ促スナリ

〇醒脾散 小兒吐瀉止ス慢驚風トナリ脾胃昏沈黙々トシテ飢セザルヲ治ス

- 人參
- 木香
- 姜蚕
- 全蝎
- 天麻
- 白木
- 茯苓
- 白附子

右姜棗水煎温服ス

〇一方ニ天麻姜蚕ヲ去リ南星半夏陳倉米ヲ加フ

〇釣藤飲子 吐利シテ脾胃氣

虚シ風ヲ生ズルヲ治ス

- 釣藤
- 防風
- 麝香
- 麻黄
- 川芎
- 天麻
- 人參
- 姜蚕

右水煎服ス〇虚寒ニ附子ヲ加

〇黄芩湯 小兒慢驚風ヲ治ス

- 人參
- 黄芩
- 炙甘草

〇或炒芍藥一多ヲ加

- 右水煎シ食遠ニ服ス
- 烏沈湯
- 天麻
- 全蝎
- 南星
- 木香
- 川芎
- 人參
- 木香

○加味和中湯 沈香各一分 甘草各五分 慢驚ヲ治スノ主
於ナリ

人參 白朮各一分 茯苓

陳皮 全蝎各五分 半夏

天麻各七分 細辛三分 薄荷

甘草各二分

右姜棗水煎服ス 乳母モ亦ヨ

ロシク服スベシ

○錢氏白朮散 積痛ヲ治シ胃ヲ

和シ津ヲ生シ渴ヲ止シキリニ溲利

シテ慢驚風トナラシムルヲ治ス

人參 白朮 茯苓

甘草各一分 木香 藿香各五分

乾葛二分

右水煎服ス。丹溪山藥白朮

豆蔻各一分ヲ加フ。○慢驚

スニヲヨス。細辛 天麻各一分 全蝎

枝 白附子一分ヲ加フ

○烏蝎四君子湯 慢驚ヲ治ス

即チ四君子湯ニ生川烏全

蝎各一分シバカリヲ加フ

右姜棗水煎次服ス。六川烏去

生附四君子湯 吐瀉シテ乳

食ヲ思ズ九ノ虚ヲ病ニツ

數服ヲアタヘテ以テ胃ノ氣ヲ正ス

人參 白朮 附子生

木香 茯苓 陳皮

甘草各等分

右姜棗水煎服ス

○温白丸 治痰ヲ豁カシ風ヲ
驅驚ヲ定ム

人參 防風 姜蚕

白附子 生全蝎 各一 天麻

南星 湯洗七次 倍各二分

右末トナシ水糊ニテ桐子ノ弁

ニ丸シ毎服三五丸姜湯ニテ下ス

○紫金錠子 急慢驚風涎潮

搐レ或ハ吐レ或ハ瀉シ飲食ヲ

思ス神昏ク氣弱ヲ治ス

人參 白朮 白朮

山藥 乳香 辰砂

茯神 赤石脂 龍煨 七次

麝香 一分

右末トナシ糕工兩ヲ以テ彈子

ノ大サニ丸シ金箔ヲ衣トシ毎下
薄苛湯ニテ研化シテ服ス

○慢脾風

慢脾ノ症面赤ク額ニ汗シ舌短ク

頭低眼合シテ開ス瞬中ニ頭ヲ

フリ舌ヲ吐シキリニ嘔シテナク并

ク嚙ロシテ牙床ヲ咬手足攣

攣シテ收ラス或ハ身冷或ハ温

四肢ト其脈沈微陰氣極テ

サカシ胃ノ氣極テ虚スナニ三

ヲ治ス蓋慢驚ノ後ニヨツテ吐

瀉脾ヲ損シ病傳巳ニ極リスヘテ

虚處ニ歸ス冬脾ノ受ルトニ故

慢脾風ト云モシ風ヲ逐トモ風

ノ逐ベキナク驚ヲ療スルトキハ驚
ノ療スベキナシ但脾胃間痰涎壅滯
シテ然ノ三世ニイハ元慢驚驚療
ガタキモノハ慢脾風是ナリ

○加味四君子湯 慢脾風ヲ治ス

人參一分 白朮六分 茯苓五分

炮乾姜四分 附子一分 蒼朮各三分 甘草二分 薤白一分

右姜棗水煎

○加味大醒脾散 小兒慢脾風

內虛シ昏迷シテ醒サルヲ治ス

人參 白朮 茯苓

陳皮 丁香 木香

南星 全蝎 天麻

白附 山藥 蓮肉

石菖蒲 肉豆蔻 砂仁各等分

枳實炙減

右姜棗水煎○陽ヲ回六附子加

○補脾益真湯 小兒胎稟怯弱

ニシテ外實シ裏虛シ乳姉ヲ嘔

吐シ紫異色青シテ慢驚風トナ

ルヲ治ス

人參 黃芪 白朮

茯苓 陳皮 丁香

木香 訶子 肉桂

肉蔻 草菓 當歸

厚朴 半夏 全蝎

附子各等分 枳實炙減

右姜棗水煎シ吐飢テ極熱服

シ服シラハツテ心腹ヲモミテ藥カ

右水煎レ空腹ニ服ス
 回生錠 慢驚 慢脾ヲ治スル
 ノ聖藥ニ急驚ニモ亦効アリ

○腹脹スルニ良姜ヲ加ヘ朴ヲ
 倍ス○腹脹ニ六前胡枳殼ヲ加ヘ
 朴丁ヲ倍ス○咳嗽ニ六前胡五味
 子ヲ加ヘ附桂菓蔻ヲ去○痰
 喘ニ六前胡枳殼赤苓ヲ加ヘテ附
 丁菓菓ヲ去○足ヲバ附丁枳
 ヲ倍ス○氣逆シテ下ラスニ六前胡
 枳殼ヲ加ヘテ歸附菓菓ヲ去○惡
 風自汗ニ六桂枝ヲ倍ス
 ○異方銀白散 或ハ吐シ或ハ瀉シ
 睛ヲアラスニ敬馬跳スルヲ治ス

蓮肉 白朮 白朮 各一
 人參 天麻 白附 各一
 全蝎 木香 藿香 各一
 陳米 炒三 甘州 一分
 右冬瓜仁七粒姜一片木煎ス
 此方慢驚ニ通シ用ユ
 ○前朴散 心腹ノ結氣或嘔
 噦シ泄瀉シ腹脹テ時ニ癰或
 驚悸ヲ發スルヲ治ス

前胡 厚朴 人參
 白朮 陳皮 藿香
 良姜 各等 甘州 炙減
 分半

○右水煎レ空腹ニ服ス
 回生錠 慢驚 慢脾ヲ治スル
 ノ聖藥ニ急驚ニモ亦効アリ

人參 白朮 赤石脂

膽星 各五 扶苓 山藥

桔槔 各十 辰砂 蒙石

甘州 各三 乳香 二 牛黃

麝香 各

右末トナレ五月五日午ノ時粽
ヲトツテ搗トノ人錠子トナレ金箔
ヲ衣トス陰乾ニ毎服三五分薄
荷湯ニテ化レ下ス

○敬馬癩

錢仲陽ノ云小兒發癩ハ血氣未
充ス神氣未ダ實セス或ハ風邪
ノ傷レ或ハ驚怪ノタメニ觸レハニ
因亦姪娠七情驚怖ニ因テ致ス

上ノ口モアリ面赤ク目ミリ舌
ヲ吐唇ヲカミ心煩氣短其声羊
ノ如ナル者ヲ心癩ト云面青ク唇
青ク兩腮上ノ瘰癧手足ヒキツリ
其声犬ノ如クナルヲ肝癩ト云面
黧目振涎沫ヲ吐狀體凡ノ如
ク其声猪ノ如クナルヲ腎癩ト云
面枯骨ノ如ク目白シテ反視レ驚
跳レ頭ヲウツカシ沫ヲ吐其声鷄
ノ如クナルヲ肺癩ト云面色痿黃
目直ニ腹滿自利レ四肢收ラズ
其声牛ノ如クナルヲ脾癩ト云
癩通シテ五色丸ヲ用テ主ト
ス心癩ハ血虛ニ属ス養心湯ヲ
用發熱シテ冷ヲ飲ハ實熱トス

虎睛丸ヲ用發熱シテ湯ヲノ
 六虛熱トス妙香散ヲ用肝癰
 ハ虛証地黄丸ヲ用抽搖カアル
 ハ實邪トス柴胡清肝散ヲ用
 大便通セサルハ瀉青丸ヲ用腎
 癰六地黄丸紫河車丸ノ類ヲ用
 肺癰ハ氣虛ニ屬ス補肺散ヲ用
 面色痿黃ハ土生ズルアタハサルニ
 五味異功散ヲ用面色赤モノハ
 陰火肺ニ上衝スル地黄丸ヲ用
 脾癰ハ異功散ヲ用面青ク瀉
 神ニ飲食少ク思ハ六君子ヲ用
 木香柴胡ヲ加モレ發熱抽掣
 仰臥面色ニ光澤アツテ脈浮チ
 六病腑ニアリ陽トス治シヤスレモ

身冷テ搖セズ覆臥面色黧
 黒ニシテ脈沈ナル病臟ニアリ陰ト
 ス治シガタシラソ此症アラハマツ宜
 ク耳後高骨ノ間ヲミルベシ青脈
 紋アラハ批破テ血ヲ出スベシ多ク
 ハ其患ヲマヌカル

○五色丸 五癰ヲ治ス

朱砂 眞珠各五 雄黃十

水銀五分 黑鉛二十

右煉蜜ニテ麻子ノ大サニ丸シ毎
 服三四丸金銀薄荷湯ニテ下ス
 養心湯 心血虛怯ニ驚癰或
 驚悸怔忡盜汗寐ヲナク發
 熱煩躁スラ治ス

黃芪 白朮 茯苓

半夏 當歸 川芎
肉桂 栝子仁 酸棗仁
五味子 人參 各三 甘州 炒

○右 姜 漿 水 煎 煮 湯 肝 膽 平 肝 鬱 解 心 火 清 瀉 痰 化 眩 暈 諸 癰 疾 治 之

人參 川芎 遠志
麥門 各四 當歸 白朮
白芍 酒炒 茯苓 陳皮
半夏 枳實 竹茹
菖蒲 黃連 姜汁 香附 各
甘州 二分

○右 生 姜 水 煎 煮 湯 諸 癰 治 之 蓋 痰 涎

壅併ノ致ストコロ

陳皮 半夏 南星
茯苓 桔梗 枳實
瓜蒌 山梔 黃芩 各
木香 是 研 辰砂 各五 甘州 二分

○右 姜 煎 服 臨 竹 瀝 姜 汁 入 木 香 辰 砂 調 服 導 痰 釣 藤 湯 癰 症 痰 火 肝 火 屬 スル モ ノ 治 ス

半夏 南星 陳皮
茯苓 黃連 枳實
僵蚕 釣藤 天麻 各

○右 生 姜 水 煎 煮 湯 柴 胡 清 肝 散 肝 膽 三 焦 風 熱 怒 火 或 ハ 寒 熱 發 熱 治 ス

柴胡各一 枳椇八分 連翹
川芎各一 甘草各五

右水煎溫服ス

○補肺散又名阿膠散 肺虛レテ痰喘ノ止ガルヲ治ス

阿膠一兩 鼠粘子半 塊鈴各半
杏仁七粒 糯米一兩 甘草二分

右水煎溫服ス

○虎睛丸 驚癇邪氣心ニ入

虎睛細研 遠志姜浸 犀角
大黃煨 菖蒲 麥冬等各

右末トナシ糊ニテ桐子ノ大サニ

ヲ治ス

丸ニ毎服一二丸作葉湯或ハ金

銀薄荷ノ煎湯ニテ下ス

○瀉劑丸 急驚發搐眼赤ク

當歸 龍膽炒 川芎
防風 大黃炒 羌活

山梔各等

右末トナシ煉蜜ニテ芡實ノ奔

ニ丸ニ毎服一丸砂糖湯ニ化レ下ス

○妙香散 心氣不足レ驚癇

或ハ精神恍惚レ虚煩ニテ寐

ヲスクナク盜汗等ノ症ヲ治ス

辰砂三分 木香煨二分 茯苓
山藥 茯神 遠志
黃芪炒各 人參 桔梗

中州 五灸各

右各別ニ未トナレ毎服一錢

溫酒或ハ白湯ニテ調ヘ服ス

○論中ノ諸方後ニ見タリ

○疳疾

並ニ下痢 疳 嘔露疳 無辜疳 走馬疳

起小兒疳病ハ乳母寒熱理ヲ失

動止ソムキ違飲食節ナク甘肥

度ヲ過シ喜怒ノ氣乱積飽シ

テ勞傷シスナハ子思ニ乳スルニ因

テ疳ヲナス○小兒直訣ニ云○肝疳

ハ名筋疳白膜睛ヲ遮リ或

血ヲ瀉シテ瘦地黄丸ヲ用ユ○

心疳ハ面黃ニ頬赤ク身體壯

熱ス安神丸ヲ用ユ○脾疳ハ

名ハ肥疳體黃ニ瘦皮膚皴乾

テ瘡疥アリ腹大ニレテ土ヲタ

シム益黃散ヲ用ユ○腎疳ハ名

ハ骨疳肢體瘦削アリ子ク瘡

疥ヲ生シ毒テ濕地ニ卧ス地黄

丸ヲ用ユ○肺疳ハ名ハ氣疳喘

嗽氣促シ口鼻瘡ヲ生ス益黃

散ヲ用ユ○薛氏ノ白モロ舌蝕爛

身體壯熱シ眼唇赤ク或ハ腫痛

腹臍煩悶ヲナレ或ハ掌熱シ咽乾

テ渴ヲシ水ヲシ小便赤ク盜汗

レ齒ヲカミ虚驚スル此心經内外ノ

疳ニ安神丸ノ類ヲ用ユ○モロ鼻ノ

外ニ瘡ヲ生シ眼自赤ク冬レ肢體

癢ニ似兩耳ノ前後缺盆兩腋

結核或ハ小腹内股玉莖陰囊
 腫潰小便識ラズ或ハ白津ヲ出
 シ或ハ指甲ヲカミ頭ヲフリ自ラズ
 メ白膜腫ヲサヘキリ眼ヲ合テ
 フシ腫大ニ靨筋アリテロカキ
 下血スル此肝經内外ノ疳ニ地
 黄蘆薈ノ二丸ヲ用○モシ頭ニ
 髮ヲ生セズ或ハ瘡痂ヲ生レ或
 ハ髮穗ヲナレ或ハ人中ノ吻赤ク
 タレ腹痛吐逆乳食他セズ口
 乾土ヲ嚙酸臭ヲ瀉下シ小便
 白濁或ハ印ヲ合テ昏瞶シ木音
 フ聞一ヲニクムハ此脾經内外ノ疳
 ニ肥兒丸ヲ用○モシ鼻外瘡ヲ
 生シ咽喉利セズ頸ノ齒イ冬咳

嗽寒熱ニ皮膚癢鉗次伸少氣
 鼻痒涕ヲ出シ血目黄ハ小
 便シゲキハ此肝經内外ノ疳ナリ
 地黄清肺飲ヲ用○モシ腦熱
 痰ヲ吐手足逆冷ニ寒熱往來
 滑泄肚イ冬ニ口チク渴ヲナレ齒
 齦潰爛凡ク多ク面ク多ク身耳ニ
 癩ヲ生レ或ハ耳ニ水ヲ出レ或ハ
 自髮ヲクラフハ此腎經内外ノ疳
 ニ地黄丸ヲ用○凡ソ疳熱上
 ニ攻或ハ痘毒上ニ余リ患ヲナス
 一甚スミヤカナルヲ名テ走馬疳ト
 ス急ニ雄黃散ヲ敷蟾蜍丸ヲ
 服ス輕トキハ牙齦腐爛ニ唇物
 腫痛ス治スベシ重トキハ牙齦蝕

落シ膿癩透爛シテ治セズ

○消疔湯 小兒疔病面黃ニ肌マ

セ肚大ニ青筋アリテ大便色シロク

小便ニリ或ハ米泔ノ如クシテ治ス

山查 白芍 白朮

黃連 姜升 白朮 澤瀉 各

青皮 四分 枳殼 生三

右 姜棗水煎服ス

○九味柴胡湯 肝膽ノ熱毒癩

癩或ハ耳ノ内耳ノ下瘡ニ生シ發

熱潮熱或ハ肝經ノ濕熱下注癩

癩便毒腫潰或ハ小腹脇肋結核

凡ソ肝膽ノ部一切ノ瘡瘍發熱

並ニコレヲ用

柴胡 黃芩 各五分 人參

山梔 半夏 龍膽

當歸 芍藥 各三分 枳殼

右水煎温服ス

○消疔退熱湯 小兒疔積發

熱肚大ニ青筋 骨瘦テ柴ノ

如ケルヲ治ス

山查 烏藥 燈心

竹茹 枳殼 煨榔 煨夷 仁

史君子 去殼 木通 黑牽牛

大黃 柴胡 莪朮

枳殼 黃芩 葶藶

右水煎温服ス

○生熟地黄湯 疔眼閉合シテ

開サルヲ治ス

川芎 赤茯苓 枳殼

杏仁 黃連 半夏
天麻 地骨 各二
熟艾 各五 附子 各一
右生薑黑豆十五粒水煎

○瀦肺湯 肺癆咳嗽鼻ヲ揉

膠ヲ咬寒熱スラ治ス

桑皮 炙五 紫蘇 前胡
黃芩 當歸 天門
連翹 防風 赤苓

桔梗 生苧 各二 甘州 炙
右水煎服ス

○一方 前症ヲ治ス

來白皮 前胡 黃芩
桔梗 麥門 各二 當歸
茯苓 各一 甘州 三分

右水煎服ス

○一方 脾癆身黃バミ肚大ニシ
テ泥土ヲ食シ息アラク利下ス
ルモノ酸クサキヲ治ス

厚朴 神麴 陳皮 各
菝葜 黃柏 各一

右水煎服ス

○一方 肝癆頭ヲフリ目ヲイロイ
白膜睛ヲ交キリ筋青瘦ヲ治ス

地黄 神麴 地骨 各
川芎 茯苓 枳殼

右水煎服ス

○大蕪黃湯 脾癆食スクタク發
熱渴ヲナシ大便調ラズ髪又ケ

面黑ク鼻ノ下ニ瘡ヲ生ジヨク
乳ノミ土ヲ嗜等ノ症ヲ治ス

蕪黃仁 山柅各五分 黃柏

甘州各五分 黃柏 防風各五分

麻黃 羌活 柴胡各五分

白朮 茯苓 當歸各五分

右水煎シ服ス

○四味肥兒丸 食積脾疳目ニ

雲翳ヲ生ジ口舌ニ瘡ヲ生シ牙

根腐爛シ發熱瘦怯シ遍身

瘡ヲ生ジ小便スニ腹大ニ青筋

一切ノ疳症ヲ治ス

黃連炒 蕪黃仁 神麩

麥芽各等分

右末トナシ水糊ニテ桐子ノ大サ

ニ丸シ毎服二十九空心白湯下

○六味肥兒丸 疳ヲ消シ蟲ヲ

化シ熱ヲ退ク

黃連 陳皮 神麩

川練子 麥芽各十分 蕪黃五分

右末トナシ糊ニテ麻子ノ大サニ丸シ

毎二十九空心米飲ニテ下ス

○回春肥兒丸 疳ヲ消シ積ヲ化

シ癖ヲ磨シ熱ヲ清シ肝ヲ伐脾

ヲ補ヒ食ヲスメ虫ヲコロシ肌膚

ヲ潤シ元氣ヲ養フ

黃連姜炒 神麩 麥芽

山查 人參各三分 白朮

茯苓 甘州各三分 史君四分

胡黃連五分 蘆薈二分半 煨

右末トナレ黄粉ノ糊ニ餅トナシ
粉湯ニテ化シ下ス或ハ丸トナシ粉
湯ニテ下ス

○大蘆薈膏丸 疝ヲ治シ腹ヲ殺シ
胃ヲ和シ瀉ヲ止

胡黄連 黄連 蕪荑仁

蘆薈 鶴虱 微炒 木香

白雷丸 青皮 各五 麝香 各二

右末トナシ粟米飯ニテ菜豆ノ弁
ニ丸シ毎服三十九丸米飲ニテ下ス

○黄連丸 疝勞ヲ治ス

黄連 五 瓜蒌根 杏仁

烏梅 蓮肉 各二

右末トナシ牛膽汁ニ糝糊ヲ侵
シ麻子ノ大サニ丸シ煎烏梅姜蜜

湯下ス

○安神丸 心疝邪熱驚悸面

黄三類赤キヲ治ス

茅硝 茯苓 山藥

麥門冬 寒水石 甘州 各

朱砂 十 龍腦 二分

右末トナシ煉蜜ニテ芡實ノ大サニ
丸シ毎服半丸砂糖水ニ化シ下ス

○胡黄連丸 熱疝ヲ治ス

胡黄連 黄連 各五 朱砂 二

右末トナシ飯ニテ丸ス

○蘆薈消疝丸 五疝痞塊發

熱肚脹ルヲ治ス脾胃ヲ壯ニシ飲

食ヲ消シ肝火ヲ平ケ積塊ヲ磨

蘆薈 黄連 酒 胡黄連

蕪荑 各五 白木

茯苓 各十 人參

神麩 各六 白芍 酒炒 山查

史君 各七 甘州節 生四兩

右細末レ湯泡兼餅ヲ糊ニ打テ

丸トス晚ニ臨テ米湯ニテ下ス

○蟾蜍丸 走馬疳無辜疳等ノ

症ヲ治ス神効アリ

蟾蜍 一枚 夏月 溝ノ中ニ腰大ニ

右糞蛆一杓ヲトツテ 桶中ニ置尿

ヲ以テコレヲ浸シ却テ 蟾蜍ヲ以テ

跌死セシメ投ジテ蛆ニアタテ食シム

ル一晝夜布袋ヲ用テ蛆ヲモ

リ急流水ノ中ニ置一宿トリ出

シ尾上ニ焙乾シ末トナシ麝香一

○雄黃散 字ヲ入粳米飲ニテ丸ス

ルヲ治ス 牙齦疳蝕瘡ヲ生ス

雄黃一各 銅綠二各

右同ク研細ニシテ瘡ノ大小ヲハ

カリテ其上ニ乾シスル

○蘭香散 鼻疳ニ赤爛ヲ治ス

蘭葉 燒灰 銅青 輕粉 各五

右末トナシ乾シ貼ス

○白粉散 諸疳瘡ヲ治ス

海螵蛸 三各 白芨 二各 輕粉 一各

右末トナシ先漿粉ヲ用テ洗拭テ

乾シ貼ル

右ニ方ハ表ヲ治スルノ藥也モシ

愈ズバ四味肥兒丸ヲ用テ内ヲ治

○如聖丸

冷熱痢瀉シ治ス

史君取肉黃連 胡黃連

麝香五分白蕪荑各二分

乾蝦蟆五箇酒

右末トナシ蝦蟆膏ヲ以テツキ麻

子ノ大サニ丸ジ每一二十九人參湯ニ

テ下スモシ脾胃虛弱者ニ當

佐スルニ六君子湯ヲ用ニベシ

○丁癸

手足極テ細ク項小ニ骨高

ク腹大ニ臍イテ号突ス○哺露六虛

熱往來食ヲカシ虫ヲ吐煩渴嘔

噦ス俱ニ肥兒丸大蘆薈丸ヲ用

○蘆薈消疳飲

走馬牙疳

身熱氣アラク牙齦腐爛シ氣

味臭ヲナシ以テ腮ヲ穿チ唇

ヲ破ルニ及者ヲ治ス

蘆薈 銀柴胡 胡黃連

玄參 牛蒡子 川黃連

桔梗 山梔子 羚羊角

石膏 薄荷各五分 升麻

甘州各三分

右淡竹葉十片水煎

○清胃升麻湯 齒腫テ涎ヲ

ガシ腮腫走馬牙疳等ヲ治ス

升麻 川芎 白芍

半夏 白木各七分 石膏一分

乾葛 黃連酒炒 防風

甘州生各五分 白芷三分

右水煎熱服スヨク漱ハ郎チ含

漱イテコレヲ吐漱藥ニ白木半

夏ヲ用ザレ

○立効散 走馬牙疳ヲ治ス

青黛 黃柏 枯礬

五倍子 各一

右末トナシ米泔中ヲ用テ口内
ヲスギ患ル處ニツクル

○牙疳五不治

○口臭涎穢ノ者一ノ不治

○黑腐不脫者二ノ不治

○牙落血ナキ者三ノ不治

○穿腮破唇者四ノ不治

○用藥不効者五ノ不治

小兒方鑑卷之一終

小兒方鑑卷之二

○癖疾

起癖塊ハ嬰兒ニ飲食不節ヲウレテ三

焦關格シテ以テ腸胃ニ停滯スル

ヲ致シ宜通スルヲアタハス初テ積

トナルヲ得久キトキハ腹脇ニ塞ル

又疔ヲ病ホレイニ生カ糞水ヲ

飲食シテモ亦ヨクコレヲナス其症痛

ヲナシ時アツテ面黃ニ肌瘦倦怠

ニレテカナク或ハ潮熱寒熱ヲ生ス

是ニ治メツ寒熱ヲ去テ次ニ消

堅ヲ用ユ故ニ結ハ脾ヲ和シ胃ヲ

益ノ劑コレヲ理ス

○淨府湯 小兒腹中ノ癖塊發熱增寒口乾小便アカク大便稀澀或ハ腹脹腫滿ニ或ハ痰嗽喘熱飲食ヲ思ス面黃ニ肌瘦四肢困倦等ノ症ヲ治ス

柴胡 茯苓 猪苓
 三稜 醋炒 莪朮 山查
 澤瀉 各一 黃芩 白朮
 半夏 人參 各八 胡連
 甘艸 各三

右姜棗水煎
 ○消癖湯 小兒癖疾發熱ニテ口乾尿赤ヲ治ス
 人參 白朮 茯苓
 半夏 柴胡 黃芩

猪苓 澤瀉 麥門
 山查 三稜 莪朮
 胡連 各等 甘艸 減半

右姜棗水煎ス○モシ癖疾肝火ク元氣虧損シタル時ハ此方効アラズ宜ク補中益氣湯ヲ多服シテ正ヲ養ヒ積ヲツカラ除

○抑肝扶脾湯 小兒癖疾日久フシテ消セス元氣虛弱脾胃損シ肌肉消瘦肚大ニ筋青ク發熱ニ口乾肚腹脹滿スヲ治ス

黃連 姜炒 白朮 干炒 茯苓
 龍膽 酒洗 白芥子 炒 山查 各
 陳皮 青皮 香油 神麴 各
 人參 五分 胡連 柴胡

甘州 各三分

右姜棗木煎服ス

○千金消癖丸 小兒癖疾積塊

ヲ治ス殊効アリ

蘆薈

阿魏別為青黛

木香

厚朴

陳皮

檳榔

人參

茯苓

白朮

史君去殼

胡黃連

山查

香附

葶木炒醋

三稜

麥芽

神麩

水紅花子

微煨各

甘州分

右末トナシ阿魏一タヲ以テ水ニ研

テ麩ニ和シ糊ニ拵九トス菽豆ノ

大ニシテ毎服四五十九米飲白

湯ニテ下ス

○消積丸 食積太便秘臭發

熱スヲ治ス

丁香

縮砂十二

烏梅三

巴豆

心皮去

右末トナシ麩糊ニテ黍米大

サニ九シ毎服五七丸温水ニテ下ス

○清香散 癖疾牙疳ヲ生シ潰

爛臭穢ナルヲ治ス

乳香

沒藥

孩兒茶

輕粉炒

象皮炒灰

象牙焙

紅褐

珍珠焙

海巴焙

右各等分 細末ニ患ル處ニスル

痛立ドコロニ止肌ヲ生ス神知

○木香檳榔丸 一切ノ熱積胸臍

快カラズ腸胃伸ス氣鬱積塊

凡者ヲ治ス

黑丑生取頭各二兩 大黃三兩 木香

檳榔 黃連 陳皮

枳殼 莪朮 三棱

黃芩 黃柏 靛皮

當歸 香附各一兩

右細末シテ水ニテ丸ス

枳木丸 痞ヲ寛シ食ヲ消シ

胃ヲ強ス

白朮二兩 枳實麩炒黃色 去穢一兩

右細末シテ荷葉ニツミタル燒飯

ニテ丸ス白湯ニテ下ス

○四味肥兒丸 疳疾 癖疾ヲ治ス

○大蘆薈丸 疳疾 食積ヲ治ス

○保和丸 傷食 癖積ヲ治ス

○癖疾 食積等 日久シキトキ 八皆

脾胃虚憊シテ 變症ヲ生ス 五

味異 功散 錢氏 白朮散 六君子

湯本相カ子テ治スベシ

○諸熱

小兒諸熱辨例

○傷寒ノ熱ハ 手足ヤ冷 發熱

惡寒シテ 汗ナク 面ノ色 青慘テ

緑ス 左ノ額ニ 青紋アリ

○傷風ノ熱ハ 手足ヤ微温シ 自

汗シ 面赤シテ 光アリ

○傷食ノ熱ハ 目胞腫 右ノ額ニ

青紋アリ 身熱シテ 頭額 腹肚

尤モ 甚シ 夜熱シテ 晝涼 面キバ

三吐利ニテ腹痛ハ

○驚風ノ熱ハ面ノ色青紅ヒタヒ

ノ正中ニ青紋アリ

時ニ驚傷ヲナシ手ノ脈絡微動

ニテ發熱ス

○風熱身熱ハスレテ能食ス唇

紅ニ類赤ク大小便秘ス

○潮熱ハ水ノ潮ノ如シ時ニ依テ至

○變蒸ノ熱ハ身體上下蒸熱ス

上氣虛驚シ耳冷微汗唇ノ上

下白泡アリテ狀珠子ノ如ク重

モハ身熱シ脈ミタル腹痛啼

シ食乳スルヲアタス或ハ吐乳ス

週歲以後此症ナシ

○實熱ハ面紅ニ目赤氣アラク口

乾小便赤シブリ大便堅トテ五

心煩熱シ日夜焦啼シ壯熱ヲ發

ス大連翹湯ニ宜シ

○虛熱ハ面白ク眼アラク氣微ニ

口中清冷恍惚トシテ神緩大便

稀ニシテ小便シキリニ盜汗シテ虛

熱ヲ發ス惺々散ニ宜シ

○積熱ハ頬アカク口瘡アリ○瘵熱

ハ涎嗽シテ水ヲ飲

○疹熱ハ耳鼻ノ尖冷ルニ

○大連翹飲 小兒傷風感冒發

熱痰フカガリ風熱丹毒腫イタミ

頸項核アツテ頤アカク瘰癧眼ア

カクハ口舌瘡ヲ生シ咽喉疼痛シ

小便淋瀝胎毒瘡疹ノ餘毒ヲ

治一切熱毒並三焦

連翹

藜蘆

滑石

車前

牛蒡

赤芍

施子

木通

當歸

防風

柴胡

黃芩

荆芥

蟬退

甘州

右竹葉十箇燈草十莖水煎ス

○風痰熱變蒸ニ麥門冬ヲ加フ

○實熱丹熱ニ大黃ヲ加フ

○胎熱瘡疹餘毒ニ薄荷ヲ加フ

○癰癤熱毒ニ大黃芒硝ヲ加フ

○羚羊角散 夜啼及ヒ驚熱多ク治ス

羚羊角

黃芩

犀角

茯神

麥門

甘州

右水煎レ服ス

○生犀散 心經ノ虛熱ヲ治ス

犀角

地骨

赤芍

柴胡

葛根

甘州

右水煎レ服ス

○導赤散 小兒小腸ノ實熱小便秘レアカキヲ治ス

生芩

木通

甘州

右竹葉ヲ水煎ス

○惺惺散 小兒變蒸ノ一症ハ乃小兒皮ヲ蒸シ骨ヲ長ス精神ヲ變幻ス藥ヲ服スルヲ須ス其

傷寒咳嗽痰涎鼻ヲサカリ声ヲモク變蒸ノ發熱ヲカスル時ハ此

湯ヲ用ス

湯ヲ用ス

人參 白木 茯苓
 桔梗 白芍 花粉
 細辛 薄荷 炙甘草
各等分

右水煎溫服ス

○五福化毒丹 小兒蘊積熱毒

唇口腫ヤブレ瘡ヲ生シ牙齦血ヲ
 出シロクサク頰熱シ咽乾煩燥
 ヤスカラス并ニ痘疹ノ餘毒未解
 或ハ頭面身癩多ク瘡癩ヲ生
 スルヲ治ス

犀角 朴硝 甘州各
 桔梗 生芩 赤茯苓
 牛蒡 各五各 青黛 二各 玄參
 連翹 各六
 右細末シテ煉蜜ニテ丸ト龍眼

ノ大サノ如ク毎服一丸薄荷湯ニテ
 化シ下ス巖テ驚アラハ朱砂ヲ
 加ヘテ衣トス

○感冒

感冒ハ外邪ノ淺モノ宜ク發散

スベシ凡ノ小兒ノ感冒癆痢吐瀉
 嘔吐喘咳腹痛傷食等ノ諸症
 大人ト法ヲ同ス冬ニ大小輕重ノ
 不同アルノミモ胎毒疳驚等

ラサレハサハ者ハ症ニ隨テ治セヨ
 惺惺散 外風寒ニ感シ鼻塞
 痰嗽發熱スルヲ治ス

人參 白芍 茯苓
 桔梗 細辛 甘州

薄荷

枯薑根各等分

右水煎服ス○下カニ芍藥アリ
又下カニ芍藥川芎アリ

○人參敗毒散 小兒傷寒頭痛

壯熱惡寒咳嗽鼻ノ弁カリ声ヲ

モク痘疹此ト欲シテ發指驚

風喘嗽手足搐搦等症之治

羌活

獨活

柴胡

前胡

枳殼

桔梗

茯苓

川芎

薄荷

人參各等分 甘州減半

右姜葱水煎ス

○人蘇飲 四時感冒發熱頭

疼咳嗽声ヲモク涕唾稠粘中

脛痞滿ヲ治ス○方ハ咳嗽ニアリ

○冠活湯

風邪ニ傷レ頭目

昏眩ニ痰涎壅滯ニ肢節煩

痛スルヲ治ス

羌活

前胡

麻黃

茯苓

川芎

甘州炙

葛根

黃芩

枳殼

細辛

石膏

菊苣

防風各等分

右水煎服ス

○大羌活湯

前症ヲ治ス

羌活

獨活

防己

防風

黃芩

黃連

蒼朮

白朮

苁蓉

川芎

細辛各二

知母

生薑各一

右水煎温服ス

○右ニ方ハ涼解ノ劑ニ元氣
盡ス者ニ用元一トナシ

○脱甲散 小兒發熱頭疼
熱シク愈サレテ治ス

麻黃 柴胡 當歸

知母 龍膽 各三分 人參

川芎 各二分 茯苓 半分 甘州 四兩

右姜棗水煎○表解セズハ
麻黃ヲ加ス○裡解セズハ大黃

ヲ加フ○嬰童百問ニ麻黃無
シテ連鬚ノ葱自ラ入ル

○香葛散 小兒ノ傷寒食ヲサ
シガニ驚ヲサレサニ四時ノ瘟疫
瘧疾ヲ治ス

香附 紫蘇 陳皮

青皮 葛根 甘州

右生姜葱白煎

○香蘇散 四時ノ感冒風邪
頭痛發熱ノモノヲ治ス

紫蘇 香附 各二分 陳皮 一分

右生姜水煎ス○汗ナキモノハ
葱白五莖ヲ加フ

○羌活膏 小兒風寒外寒驚
風内積發熱喘促咳嗽痰涎

潮熱擗擗并ニ痘疹初テ作テ治

人參 羌活 獨活

前胡 川芎 枳椇

天麻 各五分 甘州 二分 薄荷

地骨皮 各三錢

右細末シテ煉蜜ニテ丸トス茶
實ノ大サ毎服一丸姜湯ニ化シ下

○凡ソ小兒感冒ニ異功散六君
子湯ハ解散ノ類症ヲ考テ用之

○脾胃

小兒諸病藥ニヨツテ攻伐シ元氣
虛損シ脾胃衰憊シ惡寒發
熱シ肢體倦怠飲食少ク思
或ハ飲食勞倦ヲカ子頭痛身
熱煩燥シテ渴ヲナシ脈洪大
弦虛或ハ微細軟弱右ノ關寸
ナリ甚キノ類後方ヲ用ユ凡ソ
冬病或ハ尅伐ノ劑ヲ過服シ元氣

ヲ虧損シテ諸症ユトクク具ル者
ハモツトモ後方ノ調補ニヨロシモシ

○補中益氣湯 前症ナク兒ノ患ヲナストモ用之
補中益氣湯 內傷ノ諸症並ニ

諸病陽氣下陷スル者ヲ治ス

黃芪 蜜水 人參 各八分
當歸 陳皮 白朮 各五分
升麻 柴胡 各二分

右姜棗水煎

○四君子湯 小兒脾胃虛弱或
ハ尅伐ノ劑ニヨツテ飲食少ク思

トヲ致シ或ハ飢シテ化シガタク或ハ嘔
ヲナサント欲シ或ハ大便實ナラズ脾

胃虛損シ吐瀉食少キヲ治ス
人參 白朮 茯苓

甘州各分

右姜棗水煎

○六君子湯 脾胃虛弱 飲食

必レ思レ或レ大便調ラズ 肢體

消瘦レ面色萎黃ナルヲ治ス

人參 白朮 茯苓

陳皮 半夏各等分 甘州半

右姜棗水煎

○異功散 小兒脾胃虛弱ニシ

テ吐瀉不食シ或レ驚搐痰盛

或レ腹痛テ晴ヲアラハシ手足ノ指

冷或脾胃ノ虛弱咳嗽吐痰或

虛熱上セメ口舌瘡ヲ生シ弄レ

舌ニ涎ヲ流ス治スモレ母疾ア

ツテ見ノ患ヲ致スモレ母亦服スベシ

人參 白朮 茯苓

陳皮各等分 甘州半

右姜棗水煎ス

○傷食

小兒傷食ハニテ乳哺節ナル生冷堅

硬ノ物ヲ過食シ脾胃尅化スルヲ

及ハ中脘ニ積滯シ外風寒ノ

夕ニ搏ニ因或八夜閉蓋ヲ失シ

ヨシテ頭疼身熱ヲ致シ面黃ニ目

胞微ク腫脹脇脹足冷肚熱

シヨク瞤神昏シテ飲食ヲ思ス或

食ヲニク或レ惡心シ或レ嘔噦シ

或レ酸氣ヲ噦シ或レ大便敗

卵ノ臭アリ或レ八氣短痞問或胃

嘔痛ヲナレ或ハ心下痞滿コレヲ按
 ハ痛此ミテ陳積ノタメニ傷ル所
 ニ宜ク萬億丸ヲ以テコレヲ利ス
 ベレモレ内食ヲトメ外又寒邪ニ
 感ズルモノハ人迎氣口ノ脈トモニ緊
 盛頭痛惡寒拘急シテ前症ヲ
 カヌ宜ク太和散ヲ以テコレヲ主ト
 スベレ凡ソ乳後ニ食ヲアトウヘカラ
 ズ食後ニ乳ヲアトフベカラス小兒
 ハ脾胃怯弱ニヨツテ乳食ニ傷レ
 ヤスク以テ消化シガタシ初テ積ヲ
 ナシタキトキハ癖トナリ癖トナリハ
 シテ自病トナル慎サルベケヤ
 ○太和散 内乳食ニヤブレシ肚腹
 脹痛外風寒ニ感シ頭疼發熱

スルヲ治ス

紫蘇 陳皮 香附
 羌活 蒼朮 川芎
 枳殼 山查 神麩
 麥芽 各等分 減半
 右姜水煎温服ス

○消食散 小兒ノ傷食腹イタミ
 或ハ脹滿シ或ハ宿食消ス面赤
 黄ニ目ニ睛ナキヲ治ス此方胃ノ
 氣ヲ調和シ乳哺消化スノ劑ニ
 山查 神麩 縮砂
 麥芽 白朮 陳皮
 青皮 各等分 減半
 右生姜水煎ス○寒ヲ受テ痛ヲ
 ナサバ藿香吳茱萸ヲ加フ○熱ア

ル六黄茶ヲ加フ

○平胃散 宿食滞セズ腹中ニ

トニコホリ腰痛吐瀉或ハ不食

スルヲ治ス

蒼朮 陳皮 厚朴 各分

甘草 火

右生姜水煎ス○本方ニ神麴

麥芽ヲ加テ加味平胃散ト云

尤モヨク宿食ヲ消ス

○香砂平胃散 宿食消セズ飲

食ヲツカラ倍スル者ヲ治ス是ス

大子脾胃ノ傷ニ

香附 蒼朮 陳皮 各分

枳殼 藿香 縮砂 各分

木香 甘草 各五分

右生姜水煎ス○肉食化セズバ

山査ヲ加フ○米粉麴食化セズ

ハ神麴麥芽ヲ加フ○生冷瓜果

化セズニバナ姜青皮ヲ加フ○飲

酒ニヤブラバ黄連葛根烏梅ヲ

加フ○吐瀉止スバ枳殼ヲ去テ枳

苓白木半夏烏梅ヲ加フ

○藿香正氣散 四時不正ノ氣ヲ

ウケ或ハ過食羨食糜食ニヤブ

ラレ或ハ内傷ニ外感ヲ挾ミ頭疼

惡寒發熱ノ者ヲ治ス

大腹皮 白芷 茯苓

紫蘇 藿香 白木

陳皮 厚朴 桔梗

半夏 各一分 甘草 二分

右生姜水煎ス

○清中解鬱湯 脾氣虛弱飲

食停滯鬱熱痰ヲ生シ或ハ身

熱赤暈ヲ治ス

白木 茯苓 陳皮

山施 山查 神麴

麥芽 川芎 桔槔

右水煎温服ス

○此方ハ宿食鬱熱ヲ生ス者ヲ治

○啓脾丸 食ヲ消シ泄ヲ止吐ヲマ

メ癰ヲ消シ黄ヲ消シ脹ヲ消シ腰

痛ヲ定元氣ヲ益脾胃ヲ健ス

人參 白木 茯苓

山藥 蓮肉 山查

陳皮 澤瀉 甘州

右末トナシ煉蜜ニテ丸ス米湯ニテ

下ス小兒常ニ傷食ノ諸疾ヲ患

ルニコレヲ服シテ立ドコロニ愈

○保嬰丸 脾胃ヲ健ニシ飲食ヲ

進積滯ヲ消シ疳積ヲ殺シ肌

肉ヲ長ス保嬰第一ノ方也

人參 青皮 史君

神麴 白木 陳皮

蓮肉 山藥 茯苓

山查 甘州 砂仁

木香 各五分

右末トナシ生荷葉ヲ用テ糲米

ヲ包煮熟シテ荷葉ヲ去米ヲ以

テ杵爛カシ布ニテヨシ再ビ煮テ

糊トナシ丸ス陳米ヲ炒熟セル

煎湯ニテ下ス
○消食丸 又名消宿食消滯丸ヲ治

砂仁 陳皮 三稜

神麴 麥芽 各五 香附 兩

右末トシテ麴糊ニテ丸トス

○保和丸 凡ソ傷食ノ者コレヲ主

山查 二兩 神麴 半夏

茯苓 兩 陳皮 蘿蔔

連翹 各五

右糊ニテ丸ス白湯ニテ下ス○丁方ニ

○神仙萬億丸 傷食ノ百病ヲ治ス

朱砂 巴豆 去壳并心膜

寒食麴 寒食ノ日白麴ヲ用テ多火ニテ
麴ヲツクミ内ニアラシメ

右各五々先朱砂ヲ以テスリ細

ニシテ巴豆ヲ入又スリ細ニシテ寒食

麴ヲ以テ包タル皮ヲ去内ノ細麴

ヲトリ好酒ヲ用テ打テ糕トナシ

テ蒸熟シテ藥ノ内ニ入仍又同

ク研ツク百餘下ニシテ丸トス黍

米ノ大サノ如ク毎服三五丸人ノ大小

ヲ看テ用ユ各症ニシタカフ

○感冒風寒發熱ニ姜葱湯ニ下
○内飲食生ガニ傷ニ茶ニ下ス
○心痛ニ艾醋湯ニテ下ス
○腹痛ニ淡姜湯ニテ下ス
○霍亂吐瀉ニ姜湯ニ下ス

○赤痢ニ茶ノ清ニテ下ス
 ○白痢ニ姜湯ニテ下ス
 ○赤白痢疾ニ姜茶湯ニテ下ス
 ○瘧疾寒ヲナスニ姜湯ニテ下ス
 ○心腹脹ニ姜湯ニテ下ス
 ○伏暑熱ニ傷レニ冷水ニテ下ス
 ○諸虫癩ヲナスニ苦楝根皮湯ニ下ス
 ○積聚發熱ニ茶ノ清ニテ下ス
 ○木便閉結ニ茶ノ清ニテ下ス
 ○小便通ゼズニ燈心湯ニテ下ス
 ○咳嗽痰喘ニ姜湯ニテ下ス
 ○急慢驚風ニ薄荷湯ニテ下ス

○腹脹

腹脹ハ脾胃ノ氣虛ニ○東垣ノ白寒
 脹ハ多ク熱脹ハ少シニ脾胃ヲ
 主トス○嬰童百疳ニ白腹脹實
 スバ悶亂喘滿スコレヲ下スベシ其
 喘セサルモノ虚ニ下スベカラスモ
 誤テ下スハ脾胃虚ヲ致ス

○消脹散 小兒腹脹ヲ治ス

蘇枳 蘿蔔子 乾葛
 陳皮 枳殼各等 甘州許

右水煎○食少キ者ニ白朮ヲ加フ
 ○史君子丸 臟腑虚弱ニ及痛
 瘦下利腸脇脹滿ニ乳食ヲ思
 ザラ治ス

史君子一兩 厚朴 青黛
 訶子半生 甘州各 陳皮五分

右末トナシ煉蜜ニテ丸ス其實ノ
 大サニシ毎服五丸米飲テ化シ下ス
 ○九ノ小兒腹脹ニ異功散六君
 子湯補中益氣湯ノ類加減シテ
 用ユヘシ

○腹痛 附 蟲痛 吐瀉

凡ソ小兒ノ腹痛多ク久ク飲食ニマブラ
 ル故ニ又腹痛ノモノアリ方書大人
 ノ腹痛門考テ治スベシ

○消食湯 小兒食滯腹痛ヲ治ス

- 白木 半
- 陳皮
- 青皮 各
- 砂仁
- 山查
- 神麴
- 麥芽 各一
- 甘州 各五
- 右生姜水煎ス○寒アラバ藿香

○吳茱萸ヲ加フ○熱アラバ黃芩ヲ加フ

○香砂平胃散 食積痛ヲ治ス

- 香附
- 蒼朮
- 山查
- 木香
- 縮砂
- 陳皮
- 神麴 各一
- 乾姜
- 厚朴
- 枳殼
- 甘州 各三

右生姜水煎○一方ニ肉桂アリ

○六神散 腰痛啼哭ニ面青ク

口中四肢トモニ冷腰ヲカメテ啼或
 ハ青白ノ米糞ヲ泄瀉シ及ヒ乳ヲス
 弁ルヲ治ス

- 人參
- 白木
- 茯苓
- 山藥
- 白朮 各等
- 甘州 減
- 右生姜水煎
- 開鬱導氣湯 一切腹痛ヲ治

スルノ總詞ニ

蒼朮

香附 便炒 川芎

白芷

茯苓 梅子 煨

神麴

滑石 各一 陳皮

乾姜 黑炒 各五分 甘州 少許

右水煎温服ス

○姜桂湯

寒腹痛ヲ治ス

乾姜

肉桂 良姜 七分

枳殼

陳皮 厚朴

呉茱

砂仁 各一 香附 半

木香 五分 甘州 二分

右生姜水煎○痛ヤハスニ延胡

索 茴香 乳香ヲ加フ○寒極テ手

足冷ハ附子ヲ加テ茱萸 良姜ヲ

去○泄瀉セバ枳殼ヲ去

○大七氣湯

積聚氣ニ隨テ上

升レ心腹痛ニ小腹脹滿等

ノ症ヲ治ス

益智

陳皮 三稜

菝葜

香附 各一 桔梗

肉桂

藿香 青皮

甘州 各三分

右生姜水煎

○椒梅湯

虫癩ヲ治ス時ニ痛

時ニ止面白ク唇紅ナル者是ニ

烏梅

花椒 檳榔

枳實

木香 香附

砂仁

肉桂 厚朴

乾姜

川練子 甘州 各等

右生姜水煎

○追虫散 小兒虫積痛ヲ治ス
凡ソ腹痛 口中清水ヲ出スモノ
虫積ニ

史君子ニ 栝榔一匁

右水煎レ食遠ニ服ス

○使君散 虫積痛ヲ治ス

史君子 栝榔各一 雄黃五分

右末トシ 毎服一錢 苦練根皮ノ

煎湯ニテ調ヘ下ス

○練陳湯 小兒蛻虫ヲ吐ルヲ治ス

苦練根皮 二匁 陳皮 半夏

白茯苓 各一匁 甘艸 五分

右生薑水煎ス

○追虫丸 虫積痛ヲ治ス

木香 栝榔 燕蕒

錫灰 各一分 大黃 三匁 牽牛 一匁

史君子 二匁

右末トナシ 皂角ト練樹根皮トニ

味濃煎シテ膏トナシ 煎藥ヲ和

テ丸トス 空心砂糖湯ニテ下ス

○集効丸 虫痛ヲ治ス

木香 鶴虱 栝榔

訶子 蕪荑 附子

乾姜 各七分 大黃 一匁 烏梅 二分

右末トナシ 煉蜜ニテ丸シ 陳皮湯

ニ下ス

○嘔吐

保嬰全書ニ曰 熱吐モシ 肌肉羸動

煩熱シテ 渴ヲナスモノ 暑胃ノ

氣ヲヤブルミモレ吐乳色黄ニシ
テ受納フアタハサルモ人胃經ニ
熱アルモレ酸穢ヲ吐出スルモノ
ハ乳食内ニ停ルモレ吐乳消セ
ガルモノハ胃ノ氣弱ニ吐レテ食ス
クナク按フヲ欲ス者ハ脾氣ノ虛
○人參散 嘔逆ヲ治ス

人參 白朮 半夏
乾姜 棗皮 陳皮

右姜棗水煎
○定吐飲 吐逆諸藥ヲ投ジテ
止ガルヲ治ス此ヲ服レテ神効アリ
半夏二兩 生姜一兩 薄桂三
右姜ヲ切テ小方塊トナシ菜豆

ノ大サノ如ク半夏ト同ク和シ
小罐内ニ入慢火ニテ手ニ順ニ炒
香熟セシメ乾ルヲ帶テ方ニ桂ヲ
下ニ再ビ炒勻ヘ微ク香氣アル時
紙ヲ以テフレヒロケ地上ニテ火毒ヲ
サリ冷ヲマツテ略點焦ル末ヲサ
リ毎服二錢水一盞薑三片七
分ニ煎シ空心ニ火クアタヘ緩ク服ス
○定吐紫金核 嘔吐ヲ治ス

丁香 木香 藿香
人參 白朮 半夏
右各二錢末トナシ姜汁ヲ糊ニ
打テ丸トス棗核ノ大サノ如ク沉
香朱砂各一錢ヲ用テ衣トス
陰乾ニシ毎用一九棗一枚ヲ以テ

核ヲサリ藥丸ヲ用テ内ニアラス
 メ姜片ヲ濕紙ニ交異テ灰火
 内ニ煨熟シ姜紙ヲ去嚼吃
 ス米飲ニテコレヲ壓
 保中湯 嘔吐止ス飲食下ラガ
 ルヲ治ス

- 藿香梗
- 白朮
- 黃芩炒
- 梔子炒
- 姜汁
- 黃連各五分
- 半夏
- 茯苓
- 陳皮各八分
- 砂仁
- 甘州二分

右生姜水煎服ス
 ○小兒嘔吐ニ陳湯異功散六
 君子湯等症ニ隨テ用ベシ

○ 泄瀉

泄瀉ハ乳食ノ脾ヲヤブルニ○錢氏ノ
 曰小兒食乳スルノアタズ瀉シ
 褐色ニシテ身冷ハ陽ナキニ當ニ
 益黃散ヲ用ヒ加減ニテコレヲ治
 ス大便清印口煩渴セザル冷
 積瀉ノ理中湯コレヲ主トル脾胃
 生冷ノ食ヲ受テ作モノハ先理中
 湯ヲ用ヒ後ニ異功散ヲ用ユ

○湯氏ノ曰大便黃赤ニシテ沫見
 ハ乃チ臟中ニ積アルニ或ハ蘊熱
 致スエロノ小便赤少ニシテ口乾
 テ煩渴セバ當ニ四苓散ヲ用ニシ
 ○參苓白朮散 脾胃虛弱ニ
 テ飲食進ス困多ク加減ク中滿
 痞噎心冲氣喘嘔吐泄瀉ヲ治

ス此藥中和ニシテ熱ナラス久シク
服シテ氣ヲ養ヒ神ヲ育シ脾ヲ
醒シ色ヲ悦ビム順正ニシテ邪ヲ
ヲセク尤モ妙カシ

人參

白朮

茯苓

山藥

甘州 各二分

薏苡 炒

蓮肉

砂仁

桔梗 各二分

白扁豆

姜汁 浸炒 一分五分

右姜棗水煎ス或ハ細末シ毎
服ニ冬棗湯ニテ調ヘ下ス兒ノ

歲數ヲ量テ加減ス
益黃散 脾土虛寒 嘔吐泄瀉
ヲ治ス

陳皮

青皮

訶子 各五分

丁香

ニ冬甘州 各三分

右末トシ毎服ニ三錢水煎ソ服ス

○方考ニ甘州ヲ去木香砂仁ヲ
加ヘ砂仁益黃散ト名ク○正傳ニ木

香ナク四味ノミ又補脾散ト名ク

○吐瀉肢厥シ願階ニ藿香下
香ヲ加フ○驚啼痰厥シ固テ安カ

ラザルニ全蝎釣藤鈎白附子ヲ加

○赤白痢ニハ當歸粟殼ヲ加フ○

白痢ニハ干姜ヲ加フ○泄瀉ニ陳

皮厚朴ヲ加フ○傷風ニ川芎防

風羌活細辛ヲ加フ○渴スルニハ

葛根瓜蒌根ヲ加フ

○胃苓湯 脾胃和セズ腹痛泄
瀉水穀化セズ陰陽分ザルヲ治ス

蒼朮

厚朴

陳皮

猪苓 澤瀉 白朮
茯苓 白朮 煨各 肉桂
煎州 二分

右 姜 棗 水 煎 ○ 水 瀉 三 瀉 石
ヲ 加 フ ○ 暴 痢 赤 白 相 雜 リ 裏 急
後 重 ニ 六 桂 ヲ 去 テ 木 香 檳 榔 黃
連 ヲ 加 フ ○ 水 瀉 三 升 麻 ヲ 加 フ

○ 濕 勝 六 防 風 升 麻 ヲ 加 フ ○ 食
積 六 神 麩 麥 芽 山 查 子 ヲ 加 フ ○
氣 虛 三 人 參 白 朮 ヲ 加 フ

○ 胃 風 湯 風 冷 虛 二 劑 シ テ 腸 胃
ニ 容 ト シ 水 穀 化 セ ス 泄 瀉 注 下
腹 脹 虛 滿 シ 腸 鳴 疼 痛 ス ヲ 治
及 ビ 腸 胃 濕 毒 下 ス 一 豆 汁 ノ 如
ク 或 六 瘀 血 ヲ 下 ス 並 ニ 効 ア リ

當歸 川芎 白朮 炒
人參 白朮 茯苓 茯苓
肉桂 各等 茯苓

右 粟 米 一 撮 水 煎

○ 香 砂 六 君 子 湯 脾 瀉 ノ 症 ヲ 治
ス 凡 ソ 脾 瀉 六 食 ノ 後 飽 ニ 到 テ 瀉
シ 去 テ 寬 脈 細 ナル 是 ニ

香附 炒 砂仁 陳皮
人參 白朮 厚朴
芍藥 炒 蒼朮 山藥
甘州 各等 烏梅 一箇

右 生 姜 水 煎 ス ○ 腹 痛 ニ 木 香
苗 香 ヲ 加 テ 人 參 山 藥 ヲ 去 ○ 渴
セ 六 乾 葛 烏 梅 ○ 小 水 赤 短 三 木
通 車 前 ヲ 加 フ ○ 嘔 噦 惡 心 ニ 藿

香烏梅半夏ヲ加フ○夏月ニハ
黃連白朮豆ヲ加フ○冬月ニハ煨
乾姜ヲ加ヘ芍藥ヲ去

○四神丸 脾胃虛シ泄瀉不食
或ハ不時ニ去テ後實セス或ハ乳母
ニテ患テ兒モ患ヲナスアリ

肉蔻

五味

各二

破胡

吳茱 一兩

右末トシ水ニ碗姜八兩棗百枚
煮熟シ棗肉ヲトリ末ニ和シ麻子
ノ大サニ丸シ毎服二三十九食前ニ
白湯ニテ下ス母子并ニ服ス○白
虛瀉六異功散補中益氣ト用

○吐瀉

小兒ノ吐瀉ハミナ六氣未完カラス六

淫侵ヤスキニ因兼ニ調護常ヲウ

シテヒ乳食節ナラサルヲ以テ遂ニ

脾胃ヲシテ虛弱ナラシム

○薛氏ノ曰 胃傷ルトキハ嘔吐シ脾

傷ルトキハ泄瀉ス脾胃トモニ傷ル

トキハ吐瀉並ラユル若辛熱ニヤブ

レテ停滯嘔吐シ或ハ大便下痢ス

ル者ハ六君子湯ニ黃連吳茱萸

木香ヲ加フモシ停滯已ニ去テ泄

瀉ヤニズバ四君子湯ニ肉豆蔻補

骨脂ヲ加フモシ生冷ニ傷レ腹イ

タニ瀉痢青白ナルハ六君子湯

ニ砂仁木香炮姜ヲ加フモシ魚

肉等ノ物ニ傷レバ六君子ニ山查

砂仁ヲ加フモシ紅黃赤黒ヲ瀉
 六諸臟ニテ熱スル先香連丸
 ヲ用テ後ニ補中益氣湯用テ
 香連丸ヲ送ルモシ瀉痢青白乳
 食化ロズバ人參理中丸ヲ用テモ
 シ吐瀉昏聩シテ睛ヲアラス者
 ニ五味異功散ヲ用ユ聩テ睛ヲ
 アラスナル者ニ玉露散ヲ用ユモシ
 吐シテ手足トモニ熱シ或ハ冷飲食
 ヲ喜ビ或ハ嘔テ睛ヲアラスナル者
 ニ瀉黃散ヲ用ニ或ハ手足冷或ハ
 冷飲食ヲニクシ或ハ嘔テ睛ヲア
 ラス者ハ六君子ヲ用テ木香ヲ加フ
 ○吐瀉不治症
 ○瀉定ラス精神好者ハ脾敗ニ

○吐瀉シテ唇深紅ノ者ハ内熱
 ノ故ニ退カレハ必ス死ス

○面黒ク氣喘ノ者ハ治セズ

○太渴シユレラ止テ又渴スル腎敗ニ

○遺瀉シテ覺ガル者ハ死ス

○錢氏白朮散 吐瀉或ハ病後

津液足ス時乾テ渴ヲナシサニ

慢驚風トナラント欲スル者ヲ治ス

人參 白朮 茯苓

藿香 木香 乾葛

甘草 各等分

右水煎服ス○若小兒頻々ニ瀉

痢シテ將ニ慢驚トナラントスルニ山

藥扁豆肉豆蔻ヲ加ヘ姜煎ス

○モシ慢驚已ニ作ハ細辛天麻

全蝎白附子ヲ加フ○モト各片蛇
ヲ吐スルハ多ク是胃寒胃虚ノ
致ストヨロ丁香ヲ加フ

○加味異功散 小兒吐瀉ヲ治
本方ニ藿香ヲ加フ

右 姜水煎

○不換金正氣散 凡ノ山嵐瘴

氣ヲ受及遠方ニ出水土ニ服
セズ吐瀉スル者ヲ治ス

厚朴 陳皮 半夏
藿香 蒼朮 各一 枳朮 各

右 生姜水煎

○加減茹苓湯 小兒夏秋ノ腹

霍乱吐瀉身熱口渴スルヲ治ス
猪苓 澤瀉 香茹

乾葛 各七 花粉 二々 白朮
黃連 枳朮 各五 赤茯苓

右 生姜水煎○モト熱極セバ知

母石膏ヲ加フ○瀉極ハ升麻ヲ
加フ○腹痛ニ炒芍藥肉桂ヲ
加フ寒痛ニモ亦同

○五苓散 霍乱吐瀉躁渴ニテ水

ヲ飲小便利セザルヲ治ス
澤瀉 五々 猪苓 肉桂
赤茯苓 白朮 各三

右 末トナシ毎服二三々白湯ニテ下

ス或ハ水煎レ服ス○肉桂ヲ去テ四
苓散ト云リ

○藿香正氣散 四時不正ノ氣寒
疫時氣山嵐瘴氣兩濕蒸氣

或八中寒腹痛胃風吐瀉中濕身
 重久泄瀉脾胃不和辛熱瀉方見
 助胃膏 小兒吐瀉脾胃虛弱
 飲食進不腸脇脹滿腸鳴久瀉
 虛寒等症瀉方治之

- 人參 白朮 茯苓
- 丁香 木香 砂仁
- 白豆蔻 肉豆蔻 肉桂
- 藿香 甘艸 陳皮

山藥 各四
 右細末煉蜜三九不彈子大
 每服一丸米湯化下或煎茶
 便閉或六時一夜啼胎寒腹痛
 瀉方治之
 香砂助胃膏 胃寒吐瀉乳食

化セザル瀉ス

- 人參 白朮 茯苓 各五
- 甘艸 炙 丁香 各一
- 白蔻 十四 山藥 一兩 砂仁 四十
- 肉蔻 四箇

右末トナシ煉蜜三九不
 香連丸 赤白痢疾并ニ水瀉
 暑瀉瀉方治ス

- 黃連 二十兩 吳茱萸 十兩
- 同炒去茱萸用黃連
- 木香 四兩 八分

右細末トナシ酸糊三九不
 大サ米湯ニテ下ス

○温白丸 泄瀉瘦弱冷疝痢
 及ビ久ク病テ慢驚トナル瀉方
 天麻 五分 強蚕 炮 白附子
 全蝎 南星 各二分

右末トナレ麩糊ニテ丸ス

○玉露散 傷熱吐瀉黄色ナ

ルヲ治ス

石膏煨 寒水石各五

甘州五分

右末トナレ毎服五分白湯ニ調下

○啓脾丸 食ヲ消シ瀉ヲ止吐ヲ止

痢ヲ消シ黄ヲ消シ脹ヲ消シ腹

痛ヲ定メ脾ヲ益胃ヲ健ニス傷食

○金棗丸 小兒嘔吐止サルヲ治ス

木香 半夏 南星各

丁香 陳皮各二分

藿香各五分

○燒針丸 小兒吐瀉ヲ治ス神如

黃丹 水毛 朱砂 白礬各

右末トナレ東肉ニテ丸トス黄豆

ノ大サノ如ク毎服三四丸針尖ノ上

ニ截テ燈燭ノ上ニ燒過シテ性ヲ

存シ研爛カシ涼米泔水ニ調服

ス瀉ス者ハ食前吐スル者ハ時

○木瓜丸 生レ下テ吐スヲ治ス

木瓜 麝香 臍粉

木香 檳榔各等

右末トナレ麩糊ニテ丸ニ黍米ノ

大サ毎服一二丸甘州湯ニ下ス

○薛氏ノ曰前症多ク妊娠胃經

ニ熱アリ或ハ鬱痰ノ致ストコロニ因

當ニ其母ヲ審カニテ己ヲ兼治ス

○一方 小兒吐瀉ヲ治ス

小丁香 陳皮各等

右水煎温服

○參胡三白湯

霍乱吐瀉止テ

後發熱頭疼身疼口乾脉數

丸者ヲ治ス

人參五分 烏梅一個 白朮

茯苓 白芍炒 當歸

陳皮 柴胡 麥門

梔子 甘州各八 五味子二

右棗肉燈州水煎温服ス

○凡小兒ノ吐瀉多ク乳食ノ節

ヲザル故ニ猶大人ノ泄瀉ノ方ニ

考ヘテ治スベシ

小兒方鑑卷之二終

小兒方鑑卷之三

○痢疾

夫小兒ハ痢ハ乃チ飢飽勞役風

寒暑濕天地八風ノ邪ニ觸目ス

ニ因テ得テ大抵多クハ脾胃和セズ飲

食過度シ脾胃ニ停積シ尅化ス

ルニアタハサルニヨル熱ニ傷ルトキハ赤

ク冷ニ傷ルトキハ白風ニ傷ルトキハ毛

ツラ清血ヲ下ス濕ニ傷ルトキハ下

ス豆汁ノ如シ冷熱交并ハ赤

白兼下ル

○痢疾不治證

下痢豆腐ノ色ノ如ナル者ハ死ス

○下ス一屋漏水ノ如ナル者ハ死ス

○下痢日久シテ大孔孔ノ如ル者ハ死ス

○下痢竹筒ノ水ヲ注カ知ナル者ハ死ス

○凡ソ赤白同ク下フテ又フシテ禁セ

ス小便赤シブリ腰痛發熱シ唇

紅ニ舌胎氣促心煩坐臥安カラ

ズ狂渴シテ水ヲ飲穀道傾階シ

時ニニ夕面容粧ガ如ク飲食全多

進ザル者ハ並ニ治セス

○清熱化滯湯 痢ヲ治スル主方

白芍

黃連 吳茱萸煎

陳皮

茯苓 枳殼

黃芩

甘州

右生姜水煎○初テ起テ積熱

止ニサカチス大黃芒硝ヲ加フ○血

痢ニ黃芩酒當歸地榆ヲ加フ○白

痢ニ厚朴枳殼ヲ加フ○赤白並

下ニ三川芎歸尾桃仁紅花滑石

陳皮乾姜黑ヲ加フ○白痢久虛ニ

白朮黃芪茯苓ヲ加テ苓連枳殼

ヲ去○赤痢久虛ニ苓連ヲ去テ川

芎當歸白朮阿膠ヲ加フ○裏急後

重ニ木香檳榔ヲ加フ○腹痛ニ白

芍當歸延胡索枳殼ヲ加フ○小便

赤ク必キニ木通猪苓澤瀉ヲ加フ○

下ス一豆汁ノ如ナルニ白朮蒼朮防

風ヲ加フ○食積ニ山楂枳實麥芽

神麩ヲ加フ○久痢氣血兩虛ニ

人參黃芪當歸川芎升麻肉

豆蔻ヲ加フ○下シテ後ニ便流利シ

惟後重去ザル者ハ氣下陷スナリ

升麻ヲ加フ

○芍藥湯 虛弱ノ人初テ痢セハ宜クコレヲ清スベシ

芍藥 黃芩 黃連 各二分

枳實 木香 當歸

枳殼 升麻 五分

右水煎温服ス

○行和芍藥湯 赤白痢疾裏急後重ノモヲ治ス

白芍 當歸 黃連

黃芩 大黃 枳實

木香 桂心 甘草

右生姜水煎○虛弱久シク大黃去

調和飲 下痢稍久シキ者ハ宜ク

調和スベシ

白芍 三升 川芎 黃連

黃芩 各二分 升麻 五分 當歸

桃仁 各一分

右水煎空心ニ服ス○モシ紅痢ナラ

ハ本方ニヨル○モシ白痢ニ吳茱萸

ヲ加フ苓連酒炒ヲ用テ○赤白痢

ニ白朮茯苓陳皮香附ヲ加フ

○參芩芍藥湯 痢疾二十日去

一斝シテ止ガルヲ治ス

當歸 山藥 人參

陳皮 砂仁 白朮

茯苓 甘草 五分

右烏梅燈州蓮肉ヲ加フ水煎

○噤口痢不食スル胃口ノ熱極ル

故に黃連蓮肉人參煨米烏梅
ヲ加フ○裏急後重ニ木香檳榔
ヲ加フ○痢痛ヲナスニ炒芍藥黃
芩ヲ加フ

○加味異功散 痢病十日モ甘
クモ同事ニテ食火ク氣力ヨキ
ヲ治ス

人參

白朮

茯苓

當歸

芍藥

陳皮

山藥

砂仁

甘州

右姜棗水煎

○白朮和中湯 下痢白多ク新久

ニカハラズ或ハ芍藥湯ノ類ヲ用テ

下テ後味愈此ヲ用テモ和ス

當歸

白朮

白朮

茯苓

陳皮

黃芩

甘州

黃連

木香

右水煎食前ニ服ス

○加味四君子湯 脾胃泄瀉痢

疾氣虛ニ屬スルヲ治ス

人參

白朮

茯苓

黃芪

砂仁

山藥

甘州 五分

右棗肉水煎○モシ腰痛セハ炒

ノ乾姜木香烏梅ヲ加フ

○加減補中益氣湯 下痢赤

白膿血相ニシリ腰痛シ裏急

後重晝夜度ナク日久シク愈ス

床ヲ起テアタズ飲食ヲ思ハズ疲

倦甚ク或ハ寒涼峻利ノ劑ヲ

服スル一過タル者ヲ治ス

本方ニ柴胡ヲ去リ 白芍炒

澤瀉 木香 砂仁 地榆

白菴 粟殼炒醋三分ヲ加フ

右姜棗水煎本方見 脾胃門

○參苓白朮散方見 泄瀉 虛弱ノ久嗽

口痢飲食下ラサルヲ治ス

本方ニ石蓮肉 石菖蒲 各一

兩ヲ加フ或ハ氣アズバ木香ヲ加

○真人養臟湯 大人小兒冷熱

調ラズ下痢赤白或ハ膿血魚腦

ノ如ク裏急後重臍腹疼痛ス

治ス或ハ脫肛下墜溼毒便血

ニモ皆コレヲ治ス

人參 白朮 當歸

芍藥 木香 訶子

肉蓯 麩煨 粟殼蜜炒各

肉桂 甘州炙各

右水煎食前ニ服ス○臟冷ル者ニ

附子ヲ加フ○此回春ノ方ニ考ニ

當歸ニシテ神穀ニ乾姜アリテ甘州

ナシ分量モ亦書ニ因テ同カラス

○倉廩散 痢疾赤白發熱退カ

ズ腸胃ノ中ニ風邪熱毒アルヲ治ス

及ビ時行瘟疫沿門闔境皆

下痢噤口ノ者コレヲ服シテ神効

○即人參敗毒散ニ黃連陳倉

粉三百粒ヲ加フ

右姜棗水煎○モシ痢後手足

癩ハ棟柳木灰ヲ加フ○噤口痢

六陳倉米蓮肉ヲ加フ

○香連丸方見 冷痢及ヒ虛弱ノ

痢疾ヲ治ス○凡ソ脱肛色赤癰三

八補中益氣湯ヲ用テ此丸ヲ送ル

○石蓮散 小兒噤口痢嘔逆シテ

食セサルヲ治ス

石蓮肉炒

右細末トナシ毎服一二錢陳倉

米飲ニ調ヘ下ス○モシ嘔止生薑

汁二匙ヲ加ヘテ同ク服ス○又方

山藥ノ末半斤炒半斤生米飲ニ

調ヘ下ス

○凡ソ久痢止サルハ多ク氣血虛弱

ニ屬スハ物湯ヲ用テ脾氣虛

シテ血弱者ニ四君子湯ヲ用テ

胃氣虛シテ血弱モノニ補中益
氣湯ヲ用テ或ハ變症百出モ但
前法ヲ守テ父シテ自ラ愈○
血痢及ヒ下血久シク止サルニ六味
丸用ヒ地榆阿膠黃連黃芩生
地黃ヲ加フ

○瘧疾

起瘧外風寒暑濕ニ感スル内
飲食ノ飢飽ニ因テ起其症一ナラス
先寒シテ後ニ熱スル者ヲ寒瘧トナ
ヅク先熱シテ後ニ寒モノヲ温瘧ト
名ク寒シテ熱セザル者ヲ牝瘧ト
名ク熱シテ寒セザル者ヲ癰瘧ト
名ク寒ラズシテ熱シ骨節疼痛シ

身重ク腹脹自汗シテヨク嘔スル者ヲ濕癰ト名ク噎氣吞酸胸臍利セザル者ヲ食癰ト名ク凡ソ三陽ヨリ起モノ熱多シテ日發ス三陰ヨリ起モノ寒多シテ夜發ス既發スモノ症ニ隨テ治ス夜發スル者ハ血藥ヲ加ヘ并ニ升提ヲ用暫癰ハ截ベシ久癰ハ補ヲ加フ久キヲヘテ愈ズ見ホシイニ水ヲ飲中腕ニ結癖スルヲ名テ癰母ト云此モツトモ瘥ガタシエテ發ノ間截ラズ早トキハ必ク浮腫痲痺ノ疾ニ變ズ嬰兒ノ癰多クハ飲食ヨリ起ル治法導ヲ以テ胃ノ氣ヲ扶ルヲ本トスベシ此秘訣ナリ

○九味清脾飲 食癰嘔吐痰沫及以時行ノ瘡癰先寒後熱ヲ問ス諸瘡ニ通シ用エ

- 青皮 厚朴 藜蘆
- 白芍 茯苓 紫胡
- 黃芩 半夏 甘草

右姜棗水煎○小便赤ニ猪苓澤瀉ヲ加○久癰ニ常山ヲ加○癰瘰ニ桂枝ヲ加○體弱ニ人參多加○汗ナクニ麻黃ヲ加○汗アス肉桂ヲ加○食ヲ夾ニ香附ヲ加○渴ニ葛根半夏ヲ去テ人參天花粉麥門冬ヲ加フ

○七味清脾湯 脾癰食癰ヲ治ス

- 厚朴 青皮 半夏

烏梅

良姜 各三

草果 一

甘州 五分

右姜棗水煎

○散邪湯 癰疾初發憎寒壯

熱頭疼身痛汗ナキヲ治ス大九

癰疾汗ナキハ汗出シテ要ス

羌活

紫蘇

荊芥

川芎

白芷

麻黃

白芍

防風 各一

甘州 三

右生姜葱白水煎查ヲ去露ス

一疔瘡次ノ早温服ス○痰アス

陳皮ヲ加○濕アラハ蒼朮ヲ加○

食ヲ夾合ハ香附子ヲ加フ

○正氣湯 癰疾初ニ發シ増寒

壯熱頭疼口乾汗アルヲ治ス九汗

アルハ汗ナカラシメテ要ス

茯苓

半夏

白芷

青皮

川芎

草果

枳實

前胡

柴胡

麥冬 各一

桂枝

甘州 各

右姜棗水煎熱服ス

○柴胡芍歸湯 夜間ノ陰癰

ヲ治ス陽分ニ引出テ散ス

柴胡

川芎

當歸

芍藥

人參

白朮

茯苓

陳皮

桔梗

厚朴

乾葛 各一

紅花

龍州 各三

龍州 各三

右姜棗烏梅水煎ニ食遠ニ服

○人參養胃湯 脾胃虛弱ニ

人參 養胃湯 脾胃虛弱ニ

癰ヲ發スル者ヲ治ス

半夏 厚朴 陳皮 各

藿香 草果 茯苓

人參 各五分 蒼朮 一匁 枳實 三分

烏梅 一箇

右生薑水煎○回春ニ當歸川

芎大棗アツテ烏梅ナレ其加

減ニ云○寒多ハ肉桂ヲ加○熱

多ハ柴胡ヲ加○汗多ハ蒼朮

藿香川芎ヲ去○白朮黃芪ヲ加

○飽悶ニハ青皮砂仁ヲ加○人參

ヲ去○渴セハ麥門冬知母ヲ加○

半夏ヲ去○瀉セハ白朮芍藥

ヲ加○瀉止スハ肉豆蔻ヲ加○厚

朴草果ヲ去○嘔噦セハ白朮山

藥砂仁炒米ヲ加○草果厚

朴蒼朮ヲ去○痰多ハ貝母竹

瀝ヲ加○半夏草果ヲ去○内熱

盛ナラハ黃芩ヲ加○半夏ヲ去○

長夏暑熱盛ナラハ香薷藊豆

ヲ加○半夏藿香ヲ去

○截癰飲 小兒癰疾ヲ截ノ方

白朮 蒼朮 陳皮

靛皮 柴胡 黃芩

猪苓 澤瀉 常山 等

甘草 減半

右生薑棗水煎シ露スル一病シ

テ温服ス○汗アツテ熱多者ニ

人參黃芪前胡知母ヲ加○汗

ナラシテ熱多者ニ乾葛紫蘇ヲ

ヲ加フ○寒多クハ乾姜草果ヲ加
○痰多ハ半夏貝母ヲ加フ○食積
ニ枳實山查神麩麥芽ヲ加○
夜發ス者ハ陰分トス當歸升
麻ヲ加フ○二日三日ニタビ發スレモ
ノハ人參黃芪白朮烏梅ヲ加
蒼朮ヲ去○單寒ニハ乾姜附
子人參ヲ加ハ柴胡黃芩猪苓
澤瀉ヲ去○腹痛ニ厚朴枳榔
ヲ加○室女熱入血室ニ小紫胡
湯ヲ合ス

○一方 乳見瘧疾痞塊ヲ治ス
川芎 生芩 白朮 各
陳皮 半夏 黃芩 各
甘州 三分

右特製水煎シテ驚耶ノ初半
錢ヲ下ス

○消癖丸 瘧母停水結癖腹
脇堅痛ヲ治ス

芫花 炒 朱砂 各等分

右細末シテ煉蜜ニテ丸トナシ小
豆ノ大サノ如ク毎服十九棗湯ニ
テ送下ス

○萬億丸 小兒瘧疾ヲ治ス

於ハ傷食門ニ見タリ

○凡ソ瘧疾峻厲ノ劑ヲ服シ元
氣虛シ或ハ稟質虛弱ノ人
疾シク瘧ヲ患ル等ニ補中益氣
湯六君子湯異功散ナド症ニ
タガヒ用ニ

○ 咳嗽

夫咳嗽ハ肺ヲ嬌臟トス外ハ身ノ
皮毛ヲ主トリ内ハ五臟ノ華蓋
トナル形寒冷ヲ飲燥熱鬱蒸
最モ傷ヲナス肺實肺虛皆能
痰ヲフサイデ咳ヲ發ス咳嗽ノ二
症一塗トナシガタシ咳ハ痰ナラニテ
聲アリ肺氣ヤブレテ清カラサル
ニ嗽ハ聲ナラニテ痰アリ脾濕ウ
ゴイテ痰ヲ生ズルニ咳嗽ハ聲アリ
痰アリ肺氣ヲヤブリ脾濕ヲ興
動スニ因テ其症風寒ニ感スル
者ハ鼻ヲサガリ声重寒停者ハ喉
悒トシテ寒ヲ怯熱ヲ來公者ハ焦

燥ス濕ヲ受者ハ纏滯ヲナス水
ヲ停者ハ怔忡ス痰飲ノ如ハ則
咳ニ痰聲アリ痰出テ咳止火極
ルトキハ咳聲轉セズ面赤シテ痰結
ス肺氣ハ則喘滿氣急ニシテ息
重風痰壅盛尤時ハ咳至テ極
頻ニ乳食ヲ吐ス痰ト俱ニ盡テ
方ニ少ク息ヲ得或ハ實或ハ
虛痰ノ黃白唾ノ稀稠ヲミテ
知ベレ二歳ヲ以テコレ論スレバ春ハ
上升ノ氣夏ハ火氣ノ炎上秋ハ
濕熱肺ヲ傷ニ由テ風寒外ニ
東又一日ヲ以テコレ論スレバ清晨
ハ痰必午後ハ陰虛夜間ハ食
積其咳シテ膿血ヲ吐モノハ肺

ノ熱感ニ

○薛立齋ノ白咳嗽或ハ見自
 腠理密ナラズ外邪内ニ蘊ニ因
 或ハ乳母七情厚味鬱熱ニ因ル
 モシ外風邪ニヤブレハ麻黃湯ヲ
 腫テ表散ス鬱熱内蘊ニ葶
 藶丸ヲ用テ疏導ス鼻清涕ヲ
 流シ或ハ頭痛声重モハ參蘇
 飲ヲ用テコレヲ散ス更ニ四君子
 ヲ用テ肺氣ヲ固スモシ心火肺
 ヲ刑スハ人參平肺散ヲ用テ
 以テ肺金ヲ清シ六味地黄丸
 ヲ用テ以テ腎水ヲ滋スモシ青
 綠木ヲ吐ス者ハ六君子ヲ用
 テ柴胡桔梗ヲ加ヘ肝ヲ平ゲ脾

ヲ補フモシ嗽シテ痰乳ヲ吐ス生
 ノ六六君子ヲ用テ桔梗ヲ加ヘ
 土ヲ補ヒ金ヲ生ズモシ嗽シテ膿
 血ヲ吐モノハ桔梗湯ヲ用テ膿ヲ
 排シ肺ヲ理ス潔古先生ノ云嗽
 シテ兩脇痛ハ肝火肺ヲ侮ルニ
 小柴胡ヲ用ユ嗽シテ苦水ヲ嘔
 スハ膽汁上ニ溢ルニ黃芩半夏
 生薑湯ヲ用ユ嗽シテ嗽中梗
 ラナスハ心火金ヲ制スルニ桔梗湯
 ヲ用ユ嗽シテ下氣スルハ小腸約
 ヲ失スルハ芍藥甘草湯ヲ用ユ
 嗽シテ喘急スルハ風邪肺ヲ傷ル
 ナリ麻黃湯ヲ用テ嗽シテ長虫
 ヲ嘔スルハ胃ノ氣ノ虛ニ烏梅

丸ヲ用ニ嗽ニテ痰涎壅盛スル
 ハ風脾ヲ傷ニ升麻湯ヲ用ニ
 嗽ニテ遺尿スルハ大腸ノ氣ノ虛
 ニ赤石脂禹餘糧湯ヲ用ニ止
 ズハ楮苓湯ヲ用ニ嗽ニテ腰背
 痠痛甚シキトキハ痰涎スル風邪
 腎ヲ傷ニ麻黃附子細辛湯ヲ
 嗽ニテ遺尿スル膀胱ノ氣ノ
 虛ニ茯苓龍骨湯ヲ用ニ嗽ニテ
 腸滿面腫不食スルハ脾虛氣
 逆ニ五味異功散ヲ用ニ之
 ○參蘇飲 小兒四時感冒發
 熱頭痛咳嗽喘急痰涎壅盛
 鼻塞聲重涕唾稠粘及內傷
 外感一切ノ發熱喘嗽ヲ治ス

紫蘇 陳皮 前胡
 桔梗 半夏 茯苓
 枳殼 乾葛 各等 人參
 龍州 減半 木香 火許
 右生姜水煎○モニ肺實ニテ
 邪アラハ人參ヲ去テ黃芪朮
 白皮杏仁ヲ加フ○モニ肺寒ノ咳
 嗽ニ五味子乾姜ヲ加フ○モシム
 子ニチ痰多クハ瓜蒌仁ヲ加フ○
 氣促喘嗽ニ知母貝母○鼻衄
 六鳥梅麥門冬白茅根ヲ加フ
 ○心成盛ニ發熱セバ柴胡黃芩ヲ
 加フ○頭痛ニ川芎細辛ヲ加フ
 ○咳嗽吐血ニ升麻牡丹皮生苧
 ヲ加フ○吐血痰嗽ニ八四物湯ヲ

加テ茯苓補心湯ト名ク
○瀉白散 肺經ノ實熱咳嗽

痰喘ヲ治ス

來根白皮 炒 地骨皮 各一
甘州 灸五

右末トシ 每服二三錢 粳米百
粒ヲ入テ水煎

○東垣瀉白散 陰氣下ニアリ陽

氣上アツテ咳嗽嘔吐スル者ヲ治

衆皮 骨皮 各二 陳皮

靛皮 人參 茯苓 各

五味子 五分

右粳米一撮水煎

○寶鑑瀉白散 咳レテ口乾煩

熱胸膈利セズ喘促スル者ヲ治

衆皮 骨皮 知母

陳皮 桔梗 各一 細辛

靛皮 黃芩 酒炒 甘州 灸各

右生薑水煎

○清肺湯 一切ノ咳嗽上焦痰

盛ナルヲ治ス

桔梗 茯苓 陳皮

衆皮 貝母 各一 當歸

天門冬 麥門冬 杏仁

山梔 各七 五味子 粒七 甘州 灸三

黃芩 一分

右姜棗水煎 ○痰略テ出ス

ハ此藥枳實竹瀝ヲ加テ五味

子ヲ去○咳嗽喘急ハ蘇子竹

瀝ヲ加テ桔梗ヲ去○嗽レテ痰

痰多キ者ニ白朮金沸草ヲ
加テ桔梗黃芩杏仁ヲ去テ咳
嗽身熱セハ柴胡ヲ加フ○咳嗽
午後晚ニ至テ發熱スル者ニ
知母黃柏生薑芍藥竹瀝ヲ
加テ黃芩杏仁ヲ去

○桔梗散 咳シテ熱延ラハ咽
喉利セザルヲ治ス

甘州炙ニ桔梗一兩

右末トナシ毎服ニ灸阿膠半
片ヲ入テ水煎○薛氏ノ云モシ
風熱肺ニ蘊テ膿血ヲ咳セハ桔
梗湯ヲ用モシ心火肺ヲ剋シテ
痰涎ヲ吐セハ人參平肺散ヲ用ユ
○桔梗湯 咳嗽吐膿痰中血ア

ツテ巳ニ肺癰トナル症ヲ治ス

桔梗 貝母 當歸
瓜蒌仁 枳殼 桑皮
薏苡仁 百合 各一 五味子
地骨皮 葶藶 知母
甘州節 防己 黃芩
杏仁 各五分

右水煎温服ス

○人參平肺散 心火肺ヲ剋シ

咳嗽喘嘔痰涎壅盛臍膈痞
滿スルヲ治ス
人參 橘紅
骨皮 各五分 茯苓
五味子 葶藶
桑白皮 炒一匁
甘州炙
知母 各七分
天門冬 各四分

右木煎温服

○瓜蒌枳實湯

食積嗽ハ痰嗽

膠ノ如シ○咳嗽胸膈結痛スルハ

是痰結ニ○早晨ノ嗽ハ胃中ニ

食積アルニ○上半日嗽多クハ胃中

ニ伏火アルニ以上四條此方ニ宜シ

當歸 六分

砂仁

甘草 三分

山梔

陳皮

木香 各五分

枳實

黃芩

桔梗

枳實

右生姜水煎○痰多クハ竹瀝

蘇汁必レ許ラ入○氣喘ニ桑

白皮蘇子ヲ加フ

○杏蘇散 上氣痰喘咳嗽面

目浮腫ノ者ヲ治ス

紫蘇 七分 五味子 大腹皮

烏梅 杏仁 各五分 陳皮

桔梗 麻黃 桑皮 炒蜜

阿膠 各二分 紫菀 三分 甘草 二分

右生姜水煎

○參朮散 咳嗽發熱氣喘紅

ヲ吐ヲ治ス

人參 天花粉 各等分

右末トシ 毎服五分 蜜水調

下ス

○諸咳丸 久咳ヲ治スノニ通用

傷風咳嗽甚ク發表ノ後此ヲ

用テ根ヲ斷

陳皮 百藥煎 枳殼

半夏 訶子肉 知母

右等分 姜汁ニ蜜ヲ入テ丸ト
ス白湯ニテ下ス

○一方 傷寒潮熱痰喘ヲ治
ス男婦小兒皆用ヘシ

鬱金 三々 石膏 一兩 煨過ス
右末トナシ 每服二三匙 清茶
ニテ送下ス

○雄朱丸 春夏秋傷風咳嗽
痰熱喘急并ニ夾驚傷寒

等ノ症ヲ治ス

膽星 花柳各一 薄荷
荆芥 防風 羌活
天麻 朱砂 雄黃各
麝香

右末トナシ 粳米飯ニ丸トナ

○九寶飲 冬月感寒咳嗽夜
睡ヲ得ザルヲ治ス此ヲ以テニラ發
ルナリ

薄荷 紫蘇 大腹皮
麻黃 桂枝 桑白皮
杏仁 陳皮 各等 甘草

右生薑烏梅水煎ス

○一方 小兒身熱感冒鼻
清涕ヲ流或ハ鼻塞咳嗽吐痰

輕モノハ藥セス一二日ヲ候テ能
ク愈重モノハ此方ヲ用ニ痰ヲ治
スルヲ主トス輕クニコレヲ和解ス

白芍 茯苓 桑皮 蜜炒
川芎 橘紅 桔梗

小兒方

小兒方

小兒之金丹

半夏各五分 防風四分 薄荷

黃芩 甘州各三

右生薑水煎

○寧嗽膏 小兒丁切ノ咳嗽已

カルヲ治ス

麻黃 杏仁 桔梗

甘州 知母 貝母

欬冬花 黃芩 紫苑各

黃連 香附子 童便炒

牛膽南星 一兩

右末トナシ煉蜜ニテ丸トナシ

芫實ノ大サ毎一丸白湯ニテ下ス

○凡ノ小兒傷風咳嗽發熱解

表ノ劑ヲ服シモシ喘促シテ汗ヲ

出ハ此脾肺ノ氣虛ニ補中益

氣湯ニ五味子ヲ加テ服スベシ

○痰喘

痰ハ風ノ苗熱ハ心ヨリ生シ痰ハ火

ヨリ生ス火ハ痰ノ根静アルトキ

ハ脾ニ伏シ動トキハ肺金ニ發

ス水澄トキハ清水沸トキハ渾

小兒ノ痰嗽ハ心火肺金ヲ尅

制シ或ハ寒邪肺膈ニ停留シ

寒化シテ熱トナル必ス痰喘ヲ

生ス咳逆上氣肺脹 齶齶俗

ニ馬脾風トス又風喉トスモシ

速カニ治セザレハ立トコロニ危殆ヲ

懸サン

○定喘湯 齶齶氣急ヲ治ス

半夏甘州 麻黃 桑皮蜜炙
 款冬各六分 蘇子四分 杏仁
 黃芩各三分 甘草 白果五枚
 右水煎温服必生薑三毛

○加味四君子湯 短氣ヲ治ス
 氣短フシテ喘スハ呼吸短促
 ニシテ痰声ナキ

人參 甘草各一分 茯苓
 陳皮 厚朴 砂仁
 蘇子 桑皮各六分 當歸八分
 沉香 木香各五分 白朮三分

○右姜棗水煎
 人參 款花膏 小兒脾胃虛
 寒久嗽巴不咽膈滿悶咳

痰涎壅逆惡心肚腹膨脹腸背
 倦痛レ虛勞冷嗽諸藥効ニ
 ナキ者ヲ治ス

人參 款冬花 五味子
 杏仁各八分 紫蘇 檳榔子
 木香各五分 貝母 桔梗
 菴銜各二分 桑白皮 紫蘇各兩

○右末トナシ煉蜜ニテ丸トナス
 龍眼ノ大サ毎一丸姜湯ニ化シ服
 一捻金 小兒風痰沫ヲ吐氣
 喘咳嗽肚腹膨脹レ飲食ヲ
 思ガルヲ治ス

人參 大黃 枳榔
 黑丑 白丑 各等分
 右末トナシ毎一字蜜水ニ調ヘ

咽喉ニ下ス

○凡ソ小児喘ヲ患ヘ發汗ノ劑ヲ服シ汗出テ喘ニスル其疾ニキハ異功散六君子湯ノ類ヲ用ユ○小児喘病アル其母勞ニアハバ即發ル兒其乳ヲ飲テモ亦嗽ス六君子湯ニ梨皮桔梗杏仁ヲ加ヘコレヲ治シテ母子並ニ愈

○丹毒 疥癩丹

小児丹毒ハ毒ヲ末生ノ筋ニ受ルニ益シ胞胎ニアツテハ皆父精母血ニ賴テ以テ生養ス父母其慾ヲ節スル一能ハス多クハ滯火サカンシテ胎必ズ侵受スルヲ致

シ又譚ノ厚味ヲ戒ル一アタハス及ヒ炭火烘燥重衾疊褥住御ニ熱ヲ受及ヒ生テ熱湯ニ洗浴シ衣物ニ烘熏シ内毒ヲ觸動シテ發シト欲スルノ時先身熱啼驚搐ヲ發シテ次ニ紅腫光亮發熱ヲ生シ瞬息ニ遊走シテ定處ナシ腹背ヨリ起テ四肢ニ入者ハ輕四肢ヨリ起テ流テ背腹ニ入者ハ重シ

○升麻葛根湯 丹毒身體發熱面紅氣急ニ喘咳驚搐等症ヲ治ス

- 升麻
- 乾葛
- 白芍
- 柴胡
- 黃芩
- 山梔
- 各

甘州 木通 各五分

右水煎母子同服ス

犀角消毒飲 風毒赤紫丹

癰壯熱狂燥 驢臥安カラス胸

膈滿悶咽喉腫痛 九道血ア

ツテ通身ニ毒行シ丹毒及ヒ痘疹

已ニ出未出快透ス一アタス或

ハ今ニ出テ熱解セサルヲ治ス

荆芥 防風 黃芩 各

犀角 甘州 各五分 大カ

右水煎モシ犀角ナク升麻ヲ

以テコレニ代

大連翹飲 小兒丹毒發熱

痰涎壅盛一切諸瘡癩疹頸

項ニ核ヲ生シ或ハ傷風傷寒時

行發熱等ノ症並ニコレヲ治ス

連翹 瞿麥 滑石

車前 赤芍 牛蒡子

山梔 木通 當歸

防風 黃芩 柴胡

甘州 荆芥 蟬蛻

石膏 各等 燈心 少

右水煎母子同服ス

消毒犀角飲 小兒丹毒身

熱シテ氣麁啼呼驚搖シテ

寧カラザルヲ治ス

犀角 防風 各一分 甘州 五

黃連 三分

右燈心水煎ス 赤遊丹毒ヲ治ス

土黃散

土礞石 大黃各五

右末トナレ新汲水ニテ調一鶏ノ卵ヲ用テ藥ヲ蘸頻々ニ塗搦フ

○ 疝病

聖惠方ニ曰小兒生テ十餘月ノ後ニ母又妊フアレバ見テ精神衰ナラス身體萎痺シテ疝病ヲナサシム伏翼ヲ用テ灰ニ燒テ細ニスリ粥飲ニ調ヘテ半錢ヲ下ス時ニ四五服ニシテ効アリ龍膽湯 孕婦惡崇ヲ被腹中ニ導テ見テ病シムヲ致スヲ治ス其症下利シテ寒熱去來ス又婦人見アツテ乳ヲ飲

ニ復妊孕アレバ見此乳ヲ喫シテ亦此病アルヲ治ス

北柴胡 龍膽 黃芩 釣藤皮 白芍 甘草 茯苓 各半 大黃 兩 蠅 蠅 二枚 右水煎服ス利ヲ得テ止

○ 黃疸

小兒黃疸寒熱嘔吐シテ渴ス或ハ冷水ヲ飲身體面彫俱ニ黃ニ小水利セズ安臥スルヲ得ズ飲食ヲ思ガルノ類後方ニ宜シ茯苓 茯苓 茵陳 山梔 黃連 黃芩 防己

茯苓 茵陳 山梔 黃連 黃芩 防己

白木 蒼木 陳皮
 青皮 枳殼 猪苓
 澤瀉 三分

右水煎シテ徐々ニ温服ス○モレ
 小便通ゼスバ木通ヲ加フ○モレ
 傷食シテ飲食ヲ思ズンハ神麴
 麥芽 砂仁ヲ加フ

○茵陳湯 身熱鼻乾汗出ニ
 便赤瀉濕熱發黃ヲ治ス
 茵陳 六分 梔子 二箇 大黃 二分
 右水煎温服ス

小兒方鑑卷之三 終

小兒方鑑卷之四

○初生門

○小兒初生五宜

○小兒分乳シテ初テ母ノ體ヲ離
 口ニ穢毒アリ啼声未發ウチ
 ニ急ニ軟綿ヲ用テ指ヲツミ口
 中ノ惡汁ヲ拭去ベシ倘或ハ及
 スニハ預メ甘州黃連ヲ煎ジテ
 濃汁ヲコレニソキ惡沫ヲ吐出
 スルヲ待テ方乳ヲアタヘテ吃セ
 或ハ朱砂ヲ用テ水飛シ白
 蜜ニ調和シ膏トナシ小豆ノ大
 サノ如ク乳汁ニ化シ服ス三日ノ

内タミ三粒ヲ進テ以テ胎毒
瘡疹ノ患ヲ除クニ

○初生三五日宜ク縛縛シテ臥
シムベシ頭ヲ堅テ抱出フナカレ
驚癇ヲ致スヲ免カレ

○乳ト食ト一時ニ混ジテ吃セシ
ムベカラズ兒痴癖積ヲ生ス

○兒衣ハ宜ク年老ノ人ノ舊裙旧
袴ヲ用テ改メテ小兒ノ衣衫ト
ナスベシ兒ヲシテ壽カラシム富

貴ノ家ト雖凡切ニ絳綾絞羅
氈絨ノ類ヲ製シテ衣トスル

ナカレ惟病ヲ生ズルノミアラズ抑
カ且福ヲ折

○見生テ四五箇月止乳ヲ與テ

吃セシム六箇月以後ハ方ニ少ク

粥ヲアタヘテコレヲ哺シム周歲

已前切ニ葷腥并ニ生冷ノ物

ヲ吃ハスベカラズ兒ヲシテ疾苦ヲ

ホカラシムニ三歳ノ後臟腑稍

壯ナルヲ待テ方ニ葷腥ヲアタ

テ可シモ五歳ノ後ニ到テコレ

ヲ食セシム尤モ嘉一ニ日小兒ニ
ハ大ニ雞肉ヲ忌

○洗兒法

初生ノ兒洗浴先臍ノ帶ヲ断ベ

カラス洗了ラ候テ方ニ断水濕

臍ヲ傷ラ致サズ臍風臍瘡
等ノ症ヲ免ルベシ兒ヲ洗ハ湯

小兒初生洗訖テ臍ヲ斷ニカ
 水ヲ調和シ須ク冷熱ヲ看テ
 宜キヲ得ベシ久シク浴スベカラス久
 シク浴スルトキハ風寒ニ傷ル夏ハ
 久シク浴スヘカラス久シク浴ス
 ハ熱ニヤブラシ浴スルトキ見ノ
 背ヲ護スベシ風邪ノ入テ免
 レテ發熱シテ癩疾ヲ成シメス
 五根湯ヲ用テ洗テ以テ瘡疥
 ノ患ヲヌカス

○五根湯

- 栳根
- 柳根
- 梅根
- 桑根
- 槐根

右苦參白芷ヲ加ヘ每味二兩水
 煎シ水ノ温ナルヲ候テ洗フ諸
 不祥ヲ辟ル

○斷臍法

小兒初生洗訖テ臍ヲ斷ニカ
 用テ割ベカラス軟縮ニ臍畏ミ
 或ハ草衣正咬斷ベシ或ハ竹筴ヲ
 雁毛亦可シ蓋シ臍長ラシムカ
 ラズ又太短ナルベカラス只見足
 掌ノ長ヲトルモ長シテ外風ヲ
 引トキハ臍風ノ患ヲナス短トキハ
 臍内ヲ傷テ癰面青啼叫シ
 臍帶ノ中ニ穢蟲アラハ宜ク急
 ニ撥去ベシ然ガレハ腹ニ入テ疾ヲ
 ナスナリ

○初生通用方

小兒方金卷四

○五香湯 毒氣腹ニ入ラ治スモ
シ異證アスバ内ニ於テ加減ス

丁香 木香 沉香

乳香 麝香

右水煎ス○モシ嘔セバ麝香ヲ

去テ藿香ヲ加フ○渴セバ人參

ヲ加フ○本方ニ丁香ヲ去テ藿

香連翹ヲ加テ小五香湯ト名

○加味五香湯 小兒頭瘡體

癢無名腫毒ヲ治ス

沉香 木香 乳香

丁香 藿香 升麻

葛根 連翹 木通

大黃 各五分

右水煎ス或ハ此ニ方ハ帛ニツミ

熱湯ニフリ出テ用ユモ亦可

然トモ煎スルニ如ス○此方ハ太

人小兒瘡毒腹ニ入トキ托裏ス

ルノ方ニ○本方五香湯ニ連翹

靛皮甘州ヲ加テ常ニ小兒ニア

タテ脾胃ヲ盛ニシ吐逆ヲヤメ

心火ヲ清シ虫積ヲ治シ瘡癩

痘疹ヲ通

○變蒸

薛氏ガ曰小兒ノ變ハ其情態ヲ

變ス蒸ハ其血脉ヲ蒸ス故ニ三

十二日ニ變ス變畢ゴトニ情

態常ニ異ニ全嬰方論ニ云變

蒸ハ以テ氣血ヲ長ス變ハ上氣

蒸ハ發熱之輕トキハ體熱シ
 虛驚シ耳奈微汗シ唇白
 泡ヲ生ズ三日ニシテ愈ベシ重
 キハ寒熱脈亂腹痛啼呼シ
 テ乳食スルヲアズ食スルトキ
 卽チ吐現ス五日ニシテ方ニ愈
 ○壽世保元ニ云須ク變蒸多
 遍ナラシテ要スベシ骨節臟
 腑是ニ由テ全ク胎毒モ亦變
 二因テ散ス氣血ガ二榮性情
 異ツアリ後來痘ヲ出モ亦
 輕シテ可ナリ
 ○柴胡湯 變蒸骨熱心煩シテ
 啼呼バザルヲ治ス
 人參 甘州炙 交門ニ各

龍膽酒炒 防風各一 柴胡五分
 右水煎ス
 ○當歸散 變蒸寒アツテ熱
 ナキモノヲ治ス
 當歸ニ各 木香 肉桂
 甘州炙 人參各一
 右棗姜水煎ス
 ○調氣散 變蒸吐瀉シテ乳
 ヲノエ多ク啼テ慢敬ヲ發セ
 ト欲スルヲ治ス
 人參 木香 香附
 陳皮 藿香 炙甘草各
 右姜棗水煎ス
 ○惺芎散 變蒸發熱シ或ハ
 咳嗽痰涎鼻塞リ重ヲ治ス

白朮 茯苓 人參
川芎 各等 桔梗 細辛

右水煎 ○本方川芎ヲ去テ
桔梗ヲ加ヘ惺々散ト名ク

○紫霜丸 變蒸發熱解セ
ス或ハ食癆先寒ク後ニ熱シ或
ハ乳哺節ヲ失イ宿滯化セ
腹痛化セズ嘔吐或ハ大便酸
臭ナルヲ治ス

代赭石 煨用醋 赤石脂 各一
杏仁 五十箇 筒 巴豆 三十枚 去
右先杏仁巴豆ヲモツテ研テ
膏トナシ代赭石脂ノ末ヲ入ス
リトノ湯ニ浸ル蒸餅ニテ丸ス

粟米ノ大毎服三五丸米飲ニ下

○胎熱

胎熱ハ母ノ孕時熱毒ノ物ヲ食ス
ルニ過多ナルニ因テ児生下レ
テ身熱シ面赤ク眼閉口中ノ
氣熱シ焦啼燥渴シ或ハ大小
便通セザラシム

○釀乳方

生苳 二匁 澤瀉 一分 猪苓
赤茯苓 各一分 茵陳
甘草 各一分
右水煎シテ乳母ヲレテ病乳
ヲ赤リ去シメ此湯ヲ服シレバ
ラクアリテ児ニ乳セシム

○一方 小兒胎熱之吐ヲ治ス
 甘草 一ス 黑豆 二ス 竹葉 五箇
 右燈艸水煎シ頻々ニ進ム子
 母トモニ服スベシ

○胎寒

胎寒ハ母孕トキ寒ヲウケ見生
 下シ再ヒ外邪ニ感シ見ラシテ
 面色青白ニ四肢厥冷大便青
 黒ニ口冷腹痛シ身ニ寒慄ヲ
 起シム俱ニ後方ニ宜
 ○當歸散 胎寒ヲ治ス
 當歸 炒 黃芪 蜜炒
 黃芩 細辛 龍骨
 赤芍 各二

右末トナシ毎服一掌乳汁ヲ以テ
 調ヘ下ス

○胎黃

胎黃ハ皆母熱ヲ受ニ因テ胎ニ傳
 見生下シテ遍體面目皆黃ニ
 シテ狀黃金ノ色ノ如ク身上壯
 熱大便通セス小便施子汁ノ
 如ク乳食思ス啼哭止ズ後方ヲ
 以テコレヲ主ル

○地黄湯 胎黃ヲ治ス
 生苳 赤芍 川芎
 當歸 天花粉 猪苓
 澤瀉 赤茯苓 茵陳
 甘草 各等分

右水煎食前ニ乳母ハス并ニ
略些少ヲ瀉テ児ノ口中ニアタ

○胎驚

胎驚ハ胎婦調適當ニ年ニ因飲食
嗜慾忿怒驚悸摸母觸トコロアレ
ハ胎必スコレニ感シ或ハ外風邪ヲ
挾ミ胎ヲヤブルアリ故ニ子母
氣ニ衆ジテ生下シテ即病之其
眉間ノ氣色紅赤鮮碧ノ者ハ
治スベシモシ黧シテ青黒ノ者ハ治
セス虎口ノ指紋曲テ裏ニ入モノ
ハ治スベシ外ニ反出スルモノハ治セス

○青金丸

人參

天麻

茯神

白附

膽星

各二

青黛黒一

甘州

炙一

朱砂

半々

麝香

字一

右細末

煉蜜

ニテ丸

トス

釣藤

皂莢子

ノ煎湯

ニテ下ス

○鎮驚馬散

胎驚ヲ治ス

朱砂

牛黃

少許

右猪乳汁ヲ取稀抹ニ調へ口中
ニ麝香少許ヲ加テ尤モ効アリ

○不乳

不乳ハ初テ胞胎ヲ出テ乳ヲスハ
ザルニ小兒生下シモシロヲ拭
全ガラス惡穢腹ニ入トキハ腹滿
氣短セシメテ乳ヲ吮ニアタス
或ハ產母冷ヲ取テ過度胎中

ニ寒ヲ受テ見ラレニ腹痛セ
シルヲ致ス

○茯苓丸

赤茯苓 黃連 枳殼
右等分末トナシ煉蜜ニテ丸ト
ナシ乳汁ニテ下ス

○噤風

噤風ハ眼閉口噤シ啼声ヤヤク

小ニシテ舌上ニ肉ヲ聚粟米ノ
狀ノ如ク乳ヲ吮フヲエス口白
沫ヲ吐大小使皆通ス

○定命散 初生ノ小兒口噤シ

テ開ガラルヲ治ス
蠟退十四箇 全蝎十四箇

右細末シテ輕粉必シ許ヲ入
テ和シ勻ヘ乳汁ニ調ヘ乳前服

○撮風

撮口ハ胎氣熱ヲ挾サニ風邪臍ニ

入毒ヲ心脾ノ經ニ流ニ此故ニ舌
強リ唇青口ヲ聚口ヲ聚テ啼
聲出ガル者ハ當ニ其齒齦ノ上
ヲ視ベシ小泡子アツテ粟米ノ狀
ノ如シ急ニ温水ヲ以テ青熱ノ
綿布ヲ蘸シ手指ヲ果輕々
ニ擦破ハ即チ口ヲ開テ安シ臍

○撮風散

撮口ヲ治ス
釣藤鈎 朱砂 強蚕

蝎稍各一蜈蚣 麝香字

右末トナシ作歴ニ調下ス

○甘州湯 撮ロヲ治ス

甘州 生一タ

右水煎シ綿纏ヲ以テ蘸吮セ

痰涎ヲ出シメ却テ猪乳ヲ以

テ口中ニ點入レハ即チ瘡

○千金龍膽湯 肝内臍風撮

四肢驚制衣發熱吐乳及ビ

變蒸客忤鬼氣驚癇ヲ治ス

龍膽 炒黒 釣藤 柴胡

黄芩 桔梗 甘州

茯苓 炒 茯苓 各ニ 大黃 同

蟋蟀 二枚 去

右末トナシ毎服一二錢水煎シ

見ヲ分リテ加減ス人參當歸ヲ
加ルモヨシ

○益脾散 臍風撮ロヲ治ス

茯苓 一人參 草薺 煨

木香 濕紙ニ包煨 甘州 陳皮

厚朴 蘇子 炒各 等分

右末トナシ姜棗煎

○天麻丸 釣腸鎖肚撮ロヲ治ス

南星 白附 牙砂

天麻 五靈脂 全蝎 各

巴豆 一字 輕粉 五分

右末トナシ毎服一字薄荷湯テ

下ス

○蠶蟲號散 初生ノ兒七日乳ノ

ニス撮ロト名ヅクルヲ治ス

強蚕四筒去 茯苓火詩

右末トナレ蜜ニ調テ兒ノ口内ニ傳

○臍風

臍風ハ多クハ臍ヲ断ニ因テ風濕ノ多ニ衆セラレ或ハ胎元熱毒アル時ハ見下胎ノ時其臍ヲミレバ必ス硬直ニシテ定テ臍風アリ必ス臍ヨリ發シ青一道ヲ出シテ行テ肚ニ至リ却テ兩脇ヲ生シ行テ心ニ至ルモ人必ス死ス
○大連翹湯 胎熱臍風小便通ゼス及ビ諸般ノ瘡毒ヲ治ス
連翹 藿麥 荆芥

赤通

赤芍

當歸

防風

柴胡

滑石

蟬殼

甘州各 山梔

黃芩各五

右末トナレ毎服ニ水燈州ヲ加ヘ水煎ス熱甚ダレクハ大黃ヲ加ヘヨ更ニ症ヲ詳ニシテ加減スベシ
○五通膏 小兒臍風撮ロヲ治ス
生芋 生姜 葱白
蘿蔔子 田螺肉各等分
右共ニ搗爛シ臍ノ多リヲ搭下指ノ厚抱住シテ一時ガカリテ候テ尻アツテ下泄ニテ愈
一方 臍風撮山ヲ治ス
田螺一筒 麝香一ノム

右搗爛カシ臍上ニ塗ルニ益アリ

○夜啼

夜啼ハ多クハ小兒ノ稟賦不足ニ
因或ハ乳母飲食七情虧損ノ致
ストコロシモシ面色白ク及コ白睛
多キモノハ腎氣ノ不足ニ屬ス夜
ニ至ルトキハ則陰盛ニシテ腰痛
ス六味丸ヲ用モシ臉青ク唇
白或ハ小便黃短ハ脾氣ノ不
足ニ屬ス夜ニ至時ハ陰盛ニ
テ腹痛ス釣藤散ヲ用ユモシ臉
紅ニ舌白或ハ小便赤濁ハ腸
ノ熱ニ導赤散ヲ用テ辰砂ヲ
モシ應ゼスハ腎火ニ屬ス地黄

丸ヲ用履少色赤白口中ノ氣
冷或ハ肢體冷或ハ泄瀉曲腰
或ハ泄瀉不乳此脾腎ノ虛
弱ニ六神散ヲ用ユ嘔吐ヲカヌル
ニ六君子湯ヲ用大便化セズ
乳少ク腰脹ニハ五味異功散
ヲ用テ漏蘆ヲ加ヘ母ニ服セシム
ハ兒ノ病ヲノツカラ愈見モ亦
四五滴ヲ服シテ亦モ妙見大
ナラハ數滴服スベシ

○釣藤釣散 夜啼ヲ治ス

- 釣藤 鈎
- 茯苓
- 茯苓
- 川芎
- 木香
- 當歸
- 甘草 五分

右姜棗水煎ス

○導赤散 小腸ノ實 瀝小便
秘赤ヲ治ス

生芩 木通 苜蓿 炙

右各等分 竹葉ヲ入水煎

○六神散 面青 啼哭 口氣 冷
或ハ泄瀉シテ乳ノニサルヲ治ス

人參 山藥 白朮 各

茯苓 扁豆 各一 枳實 二

右姜棗水煎

○人參黃連散 心經ノ蘊熱 夜

啼ヲ治ス

人參 半 黃連 半 炙甘草 五

竹葉 二十

右生姜水煎

○安神散 夜啼ヲ治ス

蟬蛻 四十九枚 只用後半段 截去前半段 并去足翅

右末トナシ 四服ニ分チ 釣藤 釣

湯ヲ用テ 調下ス ○見甚ダ 虛

騶者ハ 五味異功散ノ煎湯ヲ

用テ 調下ス

○太乙丹 睡驚テ 夜啼シ 青糞

スルヲ 治ス

桔梗 一兩 藿香 扁豆 各

川芎 五分 白芷 三々

右末トナシ 煉蜜ニテ 芡實ノ大

サニ丸シ 辰砂麝香ヲ 衣ニス

每服半丸 薄荷湯ニ 化シ下ス

糞色 靜六夷湯ニテ 下ス 夜啼

六燈心 釣藤 釣湯ニテ 下ス 白

朮 茯苓 白芍 藥ヲ加テ 尤妙シ

○中惡 並天吊

中惡天吊ハ邪氣ヲ冒犯スニ小
兒卒ニ惡毒ニ中心腹刺痛ニ
悶亂シテ死セント欲スル等ノ症ニ
辟邪膏 中惡ヲ治ス

降真香 白膠香 沉香

虎頭骨 鬼臼 人參

龍膽州 茯苓 各五

右細末トナシ雄黃五錢麝香

一錢ヲ入テ煉蜜ニテ丸トナシ乳

香湯ニテ下ス

○鉤藤散 小兒天吊潮熱ヲ治

鉤藤 天麻 各二分 犀角 同

全蝎 天麻 各二分 炙甘草 半

右水煎温服ス

○鵝口瘡 並口瘡

小兒鵝口瘡ハ口中ノ濕熱
ナリ小兒口中ノ百病鵝口
口瘡重腫乳ヲ吮テアタハズ及
咽喉腫塞下切ノ熱毒後方
ニ宜シ

○牛黃散 鵝口瘡ヲ治ス

牛黃 朱片 硼砂

辰砂 雄黃 青黛 各一分

牙硝 雄黃 連 八分 黃柏 目

右研勻ハ毎用少許傳口内入

瀦熱消毒散 實熱口舌ニ

瘡ヲ生ジ及ヒ下切ノ瘡瘍腫

痛形病トモニ實スル者ヲ治ス

黃連 山施 連翹

當歸 各五分 芍藥 炒

生芩 各六分 金銀 一各 枳實 分

右水煎 兒母同服ス

○瀉心湯 口瘡ヲ治ス

黃連 不拘 多必

右細末シ 每服一字 蜜水ニ

調下ス

○白朮湯 小兒滿口白爛シ

瘡ヲ生シ 口糜ヲ治ス

白朮 猪苓 澤瀉

木通 生芩 赤茯苓

肉桂 甘草 各等

右水煎服ス

○我烏口瘡ヲ治スル 髮ヲ用テ指

頭ヲトヒ 井花水ニヒタシ 口ヲ

拭テ 淨カラシメ 濃煎ノ粟米

汁ヲ 用テ 綿ヲ以テ 筋頭ヲ

トヒコシテ 拭キ 更ニ 煨過ノ 黃丹

ヲ以テ コシテ 摻テ 即チ 愈

○脾氣ノ虛熱 口舌瘡ヲ生ス

者 四君子湯 五味異功散

コレヲ 主トル

○重舌 並 木舌 弄舌

重舌ハ 脾經ノ 實火ニ 小兒心脾ニ

熱アレバ 舌下ニ 形アツテ 舌ノ如

ニシテ 小ナルモノ 名テ 重舌ト云

○木舌ハ 舌ヲ 腫硬シテ 柔

和ナラス脾經ニ實入ルニ○
 形舌ハ舌微露シテ取チ收
 ル心脾ノ虧損ニ屬ス補脾散
 ヲ用ユ舌舒長シテ收緩スルヲ
 吐舌ト名ク心脾ノ積熱ニス
 シク瀉黃散ヲ用ユ口舌生
 瘡ヲカ子瀉ヲナレ冷ヲムハ
 胃經ノ實熱ニ瀉黃散ヲ用
 ヲ瀉ヲナレ冷ヲナルハ胃經虛
 熱ニ屬ス四君子湯ヲ用ユ食ス
 クナレテ瀉ヲナレ或ハ大便實
 セサルハ脾胃ノ虛弱ニ七味ノ
 白朮散ヲ用ユモシ午後ニ甚
 シキモノハ脾血ノ虛ニ四物湯
 ニ多クハ參朮茯苓ヲ加フ末應

○補中益氣湯ヲ用ユ
 當歸連翹飲 重舌ヲ治ス
 歸尾 連翹 白芷各

○右水煎シテ食後ニ服ス
 瀉黃散 木舌弄舌ヲ治ス
 山梔一ノ 甘草半 藿香七分
 石膏五分 防風四分

○右水煎服ス
 一方 木舌ヲ治ス
 百草霜 芒硝 滑石

○補脾散 弄舌ヲ治ス
 人參 白朮 白芍 茯苓 炙甘草 各一分
 茯苓 陳皮 川芎 各一分

○右末トナシ酒ニ調ヘテコレヲ傳ル

小兒方金卷四
黃芪蜜炙 當歸

非州各

右生薑水煎
○吃泥土

小兒泥土ヲ吃スハ乃チ脾胃
熱ノ致スト口面色青黃或ハコ
レ動之後方皆治スモレ急ニ
療セザレバ癰症生ズ

○清胃養脾湯 小兒泥土ヲ
愛吃スルヲ治ス

石膏 黃芩 陳皮
白朮 茯苓 非州
胡黃連 使君子
右等分木煎温服ス或ハ細末
ニテ飲食ノ内ニ放テ見レテ

コレヲ服セシム

○黃金餅 好テ泥土ヲ吃スヲ治

乾黃土末

右濃煎ノ黃連汁ニ和シテ
餅トナシテコレヲ服セシム

○喉痺

小兒喉痺會厭ノ兩傍腫レモノ
ヲ雙乳蛾トス治レヤスレ傍ル
ルモノヲ單乳蛾トス治レガタ
シ乳蛾ヤ、小ナルモノヲ喉脾
トス熱咽喉ニ結レ且麻レ且
痒レ腫外ニ遠ヲ纏喉風トナ
ツク喉痺暴ニ發レ暴ニ死スル
者ヲ走馬喉痺トナツク

○ 魁危湯

喉痺ノ主方

桔梗ニク

山豆根

牛蒡子

甘草生各

荆芥

玄參

防風各八

升麻三分

竹葉五

右水煎シテ

類ニ服ス外礮破

一味ヲ用テ

噲化シテ嚥下ス痰

ヲ降レ腫ヲ消ス

○ 甘桔湯

小兒咽喉腫痛風

熱等ノ毒ヲ治ス

桔梗ニク

防風

荆芥

黃芩

甘草

薄荷各

右水煎食後

頻々ニ温服ス

○ 碧雪

心肺ノ積熱上攻咽喉

腫痛附塞シテ

水漿下ラガレヲ

治ス或ハ瘡癤

ヲ生シ重舌木舌

並ニ治ス

青黛

礮石

煅硝

蒲黃

甘草共生各

右末トナシ

咽喉ニ搽

○ 耳疾

小兒耳腫耳痛停耳ハ乃チ三陽

風熱壅遏シテ致ストヨロノ宜ク

升陽散火湯ニ黃柏知母ヲ加

ハ晚ニ服スベシ

○ 清腎湯

小兒耳熱汁ヲ出

痒一ヲナスハ乃チ痰之腎火上

炎ニ此方ニ宜シ

防風

貝母

天花粉

黃柏塩水

茯苓

玄參

白芷 天麻 蔓荆子
半夏 生二 生二
右生薑水煎

○羽澤散 耳中ヨリ膿ヲ出
レ或ハ疼痛ニ或ハ水ヲ出スヲ治ス

右細末シテ少許耳中ニ吹
入即チ愈

○升陽散 火湯 三陽ノ風熱耳

腫耳痛等ヲ治ス

升麻 葛根 羌活
獨活 白芍 人參 各
甘草 柴胡 三分 防風 二分

右生薑水煎

○黃龍散 停耳ヲ治ス小旧水

浴ニ因テ水耳ノ中ニ入水濕停
留シ血氣ヲウチ醜醜シテ膿
耳トナル

枯礬 龍骨 煨 黃丹
胭脂 燒灰 麝香 少許 海螵蛸

右細末シテ先紙條ヲモツテ膿
水ヲ拭カカレ後藥ヲ以テ搽
入時々ユレヲ用ニ風ヲ入レテ干カ

○頭瘡

小兒頭ニ肥瘡ヲ生レ或ハ多ク

鬚子ヲ生レ搔痒シテ瘡ヲナ
シ膿水出止ガルニ後方ヲ用ユ
一掃光 頭瘡ヲ治ス

細茶一々 水銀同上入茶
牙皂 花椒各二分

右末トナレ香油ニ調ヘヌル

○一方 小兒頭瘡年ヲ經テ
癩ガルヲ治ス

黃連 大黃 苦參

松脂各一水銀 黃芩

胡粉各一蛇床十八白礬五

右細末ニ臘月ノ猪脂ヲ以テ

水銀ニ和シ研時アラズツル

○一方 小兒頭ニ禿瘡ヲ生ズ
ル治ス

防風通聖散ヲ用ヒ酒ニ拌

末トナレ再ヒ酒ヲ以テ拌焙リ

乾シ毎服一錢水ニ調ヘテ服ス

燒ニハ白炭ヲ用テ燒紅ニシ碎

テ水中ニ入熱ニ衆シテコレヲ洗

更ニ胡荽子 伏龍肝 懸龍

尾 黃連 白礬ヲ以テ末トナシ

香油ニ調ヘテ敷之

○ 臍瘡

小兒臍ヲ斃ニ因テ外風邪ニヤ

ラレ以テ臍瘡乾カルヲ致ス

○ 驚龍散 臍瘡ヲ治ス

枯礬 龍骨各五分

右末トナレ毎用少シガリ臍上

ニ搽ベシ

○ 一方 小兒臍中ヨリ汁出テ

或ハ癩ヲ治ス

枯礬
右末トナシ乾シ敷○又方黃
柏ノ末コレヲ敷

○遺尿

小兒遺尿失禁ノモハ膀胱ノ
冷弱ナリ

○一方 遺尿ヲ治ス

益智 桑螵蛸 各七箇

右末トナシ酒ニ調ヘテ服ス孰首

梟七箇ヲ用テ送下ス

○故紙散 同症ヲ治ス

破故紙 炒

右末トナシ毎用一匁熱湯

調下ス

○六味丸 小兒遺尿ヲ治ス

本方ニ依テ破故紙益智仁

人參肉桂ヲ加フ

○桂肝丸 小兒脇中ニ遺尿シ

テ自ラ覺サルモノヲ治ス

肉桂 雄雞肝 一具

右等分ニ搗丸シ小豆ノ大サノ

如ク温水ニ送下ス毎日三服

○又方 小兒遺糞ヲ治ス

枯礬 牡蛎 各等分

右末トナシ米湯ニ調下ス

○下淋

小兒下淋乃チ膀胱ニ熱アツテ

水道通セザルニ大人ノ淋症ノ

主方考ヘテ治スベシ

○五淋散 小兒下淋ヲ治ス

赤茯苓 六分 赤芍 山梔 各二分

黃芩 三分 當歸 甘草 各五分

右燈心水煎○一方ニ生干澤

瀉木通滑石車前子各二分

分ヲ加フ

○解頤

小兒解頤ハ生下レテ鰓門合サ

ルニ長シテ必ス多ク愁心ク笑フ

目ニ白睛多ク面色皓白肢體

消瘦ス皆腎虛ニ宜ク地黄

丸ヲ用ニシ○丹溪解頤ヲ治

スルニ八物湯ヲ以テス熱アレハ酒

炒黃連生黃芩甘草州ヲ加ヘテ

水煎レ服ス外布帛ヲ用テ膝

束シ及ヒ白芨ノ末ヲ以テツクル

○人參地黃丸 解頤ヲ治ス

人參 二斤 熟地黄 四斤 鹿茸

山藥 茯苓 丹皮

山茱萸 酒蒸各

右末トナシ煉蜜ニテ丸ズ人參

ノ煎湯ヲ用テ研化シテ服ス

○行違 並語違 齒違

小兒行違ハ肝腎ノ虛弱骨髓

充ズレテ行歩スルノアタハサルニ

調元散 小兒稟受元氣

不足願願開解レ肌肉消瘦

レ腹大ニ面腫語遲行遲手
足筒ノ如ク神色昏慢牙齒
生スル遲諸違ヲ治ス

山藥 五々 人參 茯苓

茯神 各二 白芍 炒 熟地黄

當歸 川芎 黃芪 蜜

白朮 各二 甘州 炙一 石菖 一

右薑棗水煎母子トモニ服ス

○加味地黄丸 行一遲髮ヲ

ソキハ血氣充サル此方ニ宜シ

熟地黄 茯苓 丹皮

澤瀉 牛膝 五加皮 各

鹿茸 酥炙 山茱萸 山藥 各

右末トナシ煉蜜ニテ丸ス每服

一々空心ニ塩湯ニテ送リ下ス

○苜蓿丸 小兒語一遲モノ

ハ心氣ノ不足ニ此方ニ宜シ

石菖蒲 人參 麥門冬

川芎 遠志 當歸

朱砂 另研 乳香 各三

右末トナシ煉蜜ニテ丸シ食遠

ニ粳米飲ニテ送下ス

○苜蓿散 小兒齒遲モノ腎

ノ不足ニ此方ニ宜シ

川芎 生苜 山藥

當歸 白芍 炒 甘州 炙

右各等分末トナシ每服二々

白湯ニ調ヘ食後ニ服ス此乾藥

ノ末ヲモツテ牙齒ニヌレハ即生

○龜胸

小兒龜胸ハ肺熱脹滿胸膈ヲ
セカニ因テナルニ又云乳母麴熱
物五辛ヲ食スルニヨツテ轉ジテ
更ニ胸起高スルニ○薛立齋ノ
曰小兒元氣未充腠理密チ
ラズレテ風邪コレニ乘レ或ハ痰
飲熱ヲ肺ニ蘊風熱ニモクセ
メテ致ス或ハ坐スル一早シテ風
骨髄ニ入治當ニ脾肺ヲ調
補スルヲ主トスベシモ乳母厚
味辛辣ニ因テ致スモノハ其母
ヲ兼治スベシモ父肝腎ノ虛
熱ヲ稟ニヨルモノハ六味丸モシ

腎氣ノ不足ヲ稟モノハ八味地
黃丸ヲ用スベシ

○龜胸丸 小兒龜胸ヲ治ス

大黃煨六分 天門冬去心 百合
杏仁炒 木通 枳殼
桑皮蜜炒 葶藶炒 石羔各
右末トナシ煉蜜ニテ丸ス食後
臥ニ臨テ溫水ニテ下ス○灸法
兩耳ノ前各一寸半上ノ兩行三
骨ノ鐔間六處ニ灸ス各三壯
春夏ハ下ヨリ灸シ起ス秋ハ
上ヨリ灸シ起ス

○龜背

小兒龜背ハ兒生下シテ風邪

脊二客久ニヨツテ致ス龜胸
 龜背並ニ龜尿ヲ用テ其骨
 節ニ點レテ自愈龜尿ヲトル
 法青蓮葉ヲ用テ龜ヲ安シ
 鏡ヲ用テコレ照トキ公尿自ラ出
 ○龜背丸 龜背ヲ治ス
 枳殼 防風 獨活
 大黃 煨 前胡 當歸
 麻黃 各三
 右末トナシ麵糊ニテ丸ス食後
 米湯ニテ下ス○灸法 肺俞心
 俞膈俞ヲ灸ス各三壯小兒
 ノ中指ノ節ヲ以テ一寸トス艾
 炷小麥ノ大サニスベシ

○滯頤

滯頤ハ乃チ涎カレ出テ頤間ヲ
 潰ニ涎ハ脾ノ液ニ脾胃虛冷
 ナルカ故ニ涎ヲノツカテ流ニ收約
 スルニアタハサルニ法當ニ脾ヲア
 タヘルヲ主トスベシ

○温脾丸 脾胃虚冷レテ涎ヲ
 フ流ヲ治ス

- 半夏 白朮 各一
- 強蚕 陳皮 木香
- 丁香 二枚 青皮 各五

右末トナシ薑汁ニ稀糊ヲ打
 テ丸ス米飲ニテ送下ス
 ○通心飲 滯頤ヲ治ス心氣ヲ

通シ水穀ヲ分テ熱ヲ退ケ尿ヲ利シ又夜啼ヲ治ス

木通

連翹

瞿麥

梔子

黃芩

甘州

右各等分水煎

○不屎

小兒初生尿セザルモハ皆胎ニア
少時母糟煎炙等ノ毒ノ物ヲ
食熱氣流テ胎中ニ入ニ因テ
思ヨツテ血ヲ飲是以テ生下シ
テ肚腹膨脹シ腎腫モレ臍ノ
四傍青黒色アルヲ覺及ビ
口撮ハ即チ救ベカラスモレ青黒
色アツテ乳ヲ飲ザルモノハ後方

ヲ用ユベシ

○葱乳湯

葱白

乳汁半小

右同ク煎スル一小時分テ四次
トナレテ服ス即チ通ス乳ヲ飲
ザル者ユレヲ服シテ即チ飲

○汗症

薛氏ノ曰小兒元氣未充腠理密
オラザルニ因テ或ハ飲食停滯鬱
熱ニヨリ或ハ厚衣温煖臟腑熱
ヲ生シテ津液妄ニ泄其喜汗
ハ心經ノ血熱ニ屬ス導赤散其
盗汗ハ腎經ノ虛熱ニ屬ス五
味異功散ヲ用ユ氣血虛弱

三人參養榮湯ヲ用ユモレ寒
初トコロヲ察シ乳母ヲシテ亦

○當歸六黃湯 血氣不足虛火
内ニ動盜汗止サルヲ治ス

當歸 熟苳 黃芪
黃柏 黃芩 黃連

生苳 各等分 以上
四味俱黑炒

右水煎温服ス

○團參湯 心血虛熱自汗盜汗
ヲ治ス

人參 當歸 各等分

右水煎温服ス

小兒方鑑卷之四 終

小兒方鑑卷之五

○瘰癧

小兒胎ニアツテ五臟ノ血穢ヲ

食命門ニ伏レモシ天行時熱
ニ遇或ハ乳食ニ傷レ或ハ驚恐

ニ觸ラル、時ハ其毒當ニ出ベシ
初起ノ候面燥腮赤目胞モ

赤赤シ呵欠頓悶乍チ涼乍
チ熱シ咳嗽嚏噴手足絳冷

驚悸多瞤ス宜ク其何ノ臟
ノ發スルトコロヲ究其何ノ因ノ

起トコロヲ察シ乳母ヲシテ亦
須ク飲食ヲ節ニシ風寒ヲ

慎シムベシ

○視痘顔色輕重法

痘瘡ノ發スル内熱和緩ニシテ外ニ達スルモノハ必ズ輕便閑煩燥シテ外ニ彰ルモノハ必ズ重ソレ顔色ハ潤澤ヲ貴テ昏暗ヲ嫌キラフ光彩ヲ貴テ枯澁ヲ嫌淡紅ヲ貴テ黑滯ヲキラフ圓淨ヲ貴テ破碎ヲキラフ高聳ヲ貴テ平塌ヲキラフ結實ヲ貴テ虛薄ヲ嫌稀疎ヲ貴テ稠密ヲ嫌耳後心喉他處ヨリ必ズ佳トス眉睫兩顴ヒタイノ前光潤泄ガルヲ妙トス

一タビ發熱シテ便チ出モノハ重シ瘡疹ヲ夾モノハ半ハ輕ク半ハ重シ裏外微紅ノモノハ輕シ外黑ク裏赤モノハ微ク重シ外赤裏赤ロキモノハ太重シ瘡ノ内黑點針孔ノ如ナル者ハ勢極ル宜ク其形色ヲミテコレヲ辯ズベシ

○辯疑似

傷寒男ハ體重面黃ニ女ハ面赤喘息急ニ各憎寒口中ノ氣熱シ呵欠頻問項急ニ○瘡疹ハ顯赤躁多ク噴嚏ニ悸動昏倦シ四肢冷○傷寒ハ當ニ發散スベシ瘡疹ハ當ニ温平ニスベシ太熱

アルモハ宜ク毒ヲ解スベシ○昏
 睡喜テ嚏悸スルモノハ將ニ瘡
 疹ヲ發セントス○頭ト肢節ト
 疼痛時ナキモノハ時疫傳染ノ
 熱トス面赤汗出テ鼻ニ清
 涕ヲ流者ハ傷風ノ熱トス午後
 ニ發熱シ頭ト肚ト熱シ右ノ額
 紋アル者ハ傷食ノ熱トス乍寒
 乍熱シ呵欠頻悶驚悸咳嗽
 嚏噴兩腮赤紅肌涼ク耳涼ナ
 ルモノハ痘疹ノ熱トス渾身壯熱
 妄言シ口鼻衄血驚搐止ズ幾
 死トシテ一タ生スルハ痘疹實熱
 内ニアリトスルナリ

○歌曰

五指稍頭冷
 若還中指熱
 中指獨自冷
 男左女右別
 驚癩不可安
 必定是傷寒
 麻痘正相干
 分明仔細看

○日數證

保赤全書ニ云
 初熱 三日 報痘 三日 起脹 二日
 貫膿 三日 收靨 三日 落痂 三日
 萬病回春三候ヲ分ツ
 發熱 初出 出齊
 起皮 行漿 漿足
 回水 收靨 結痂
 還元
 濟世全書ニ云

發熱 三日 出痘 三日 起脹 三日
貫膿 三日 收靨 三日

證治準繩ニ云世俗謂ク幾日ニ
レテ發熱シ幾日ニシテ出形シ
幾日ニシテ起發シ幾日ニシテ
作漿シ幾日ニシテ收靨スト此
大略ノ言ノミ痘ニ疎密アリ毒
ニ微甚アリ人ニ虛實アリ豈一
切カハルニ日數ヲ以テセンヤモシ
瘡本疎ナルモノ其毒微ナリ
其人中氣實ス又能食ス自
然ニ出ヤスフレテ靨シヤス固ニ
旬日ヲ待ガルモノモシ瘡モト
密ナルモノハ其毒甚シク其人
中氣實ス又能食シ榮衛調

和シテ内外諸ノ傷犯ナレ十二
三日ニ至テ刻期ヲ以テ收靨
スベシモシ其人中氣虛シ食火
ク或ハ内外曾テ傷犯アリ或氣
候年變ニ遇ハ因テ靨シガタシ
豈必スカハルニ日數ヲ以テセンヤ

○禁忌法

聞人氏カ云木桂ヲ得トキハ枯
雌黃胡粉ニ遇トキハ黑柑肺
ヲ得トキハ壞物ノ相畏カク
ノ如クモノアリ痘瘡ノ穢惡雜
氣ヲ畏ル其理亦カクノ如シ
房中淫佚氣 婦人經候氣
狐臭漏腋氣 醉酒葷穢氣

硫黄蚊藥氣
 燄燄蒸濕氣
 誤燒油髮氣
 發糞淋尿氣
 熬油煎卵氣
 一切腥臊氣
 葱蒜韭薤氣
 遠行染帶氣
 以上モットモ避イ思ベシ室中へ生
 人ヲ入シムルナカレ房室ヲ掃
 ナカレ溝渠ヲ重スナカレ溷廁
 ヲ啓ナカレ腦麝酷烈諸香
 ヲ燒ナカレ

○仲景ノ云瘡痘出ト欲スルノ
 間宜ク蒼朮豬鬃ニ物ヲ床
 帳ノ左右前後ニ燒ベシ或ハ乳
 香ヲ燒モ尤モ妙ニ蓋シ榮衛
 香ヲウルトキハ運行甚スミヤ
 ニ瘡毒ヲレテ出ヤスカラシム

○紙燃照法

壽世保元ニ云学書ノ竹紙或
 ハ燒錢ノ草紙ヲ用テ烘乾
 シテ燃子トナシ小指ノ大ノ
 如ク清油ニヒタシ燈上ニライ
 テ薰灸シ紙條ヲレテ泡ナカ
 ラシメ火ヲ點シ房内ノ櫥門
 ヲ閉テ黒闇ナラシメ仔細ニ
 レヲ看麻疹ハ皮外ニ浮テ肉
 内ニ根ナシ痘瘡ハ肉内ニ有
 テ極テ深シモシ日間天ノ日
 光ヲ以テコレヲミレバ見ズ
 ○今紙條ニ胭脂ヲスルハ痘
 ハ紅ヲ欲シテ此糸ヲ惡ノ故ニ

○痘瘡不治症

- 初テ出テ勇壯ノ者ハ治セス
- 出テ蚕種ノ如キ者ハ治セス
- 随テ出随テ没スル者ハ治セス
- 蚊ノ咬タル如モノハ治セズ
- 氣血相失スル者ハ治セズ
- 倒出スル者ハ治セス
- 水ヲ飲テ鼻ニ促カ如者ハ治セズ
- 肺氣ト疎通スルノ方又ガレシ

○預防痘瘡

丹溪ノ云痘疹初テ出時或ハ未出サル時時人患アル者ヲ三ハ宜ク預メ此藥ヲ服スベシ

蘇キモノハ少カラシメ重モノハ輕カラシム
 絲瓜蒂ニ迎參寸皮子ヲ連灰ニ焼テ性ヲ存シ末トナシ沙糖ニ拌勻へ乾シ喫ス硃砂ノ末ヲ入テ更ニ炒シ

○三豆湯

大豆 赤小豆 菜豆 各

甘草 一兩

右毎日四味ヲ以テ瓦甑水煨熟爛シテ豆ヲツラ子湯ヲ帶テ兒ニアタヘテ食セシム黑豆ハ腎經ノ毒ヲ解シ相火ヲ制ス赤小豆ハ心經ノ毒ヲ解シ君火ヲ制ス菜豆ハ陽明ノ經ノ毒ヲ解シ胃火ヲ制ス豆ヲ用ル者ハ又形ヲ以

テ治ス類ヲ以テ從フニ

○遡源解毒湯

當歸身 川芎 生薑

白芍 人參 連翹

黃連 甘州生 陳皮

木通 各等 淡竹葉 十片

右水煎温服ス

○初起發熱治法

○加味敗毒散 初テ起發熱

只即予此藥ヲ服スベシ

柴胡 前胡 羌活

獨活 防風 荆芥

薄荷 枳殼 桔梗

川芎 天麻 地骨

右水煎熱服汗出ルヲ佳トス

○古方ニ參苓ヲ除恐クハ補ハ

ヤケレバ火ヲ助ニテ宜ク紫艸

蟬退蘇葉麻黃姜蚕葱白

帶根ヲ熱ヲ解シ汗ヲ表スベシ

○泄瀉六猪苓澤瀉ヲ加ヘテ

紫艸ヲ去 回春ノ方ナリ

○壽世保元ニ柴胡獨活天麻ナ

フニテ升麻乾葛紫蘇牛蒡子

蟬退山查子甘州生薑水

煎シテ服スニ臨テ葱白汁五

匙ヲ加テ熱服スト云 ○又曰一方

ニ乾葛ナラフニテ紫艸アリ○モシ

熱甚ハ柴胡黃芩ヲ加フ○冬ハ

麻黃ヲ加フ○暑月ニハ香薷ヲ

加ノ○瀉ニハ猪苓澤瀉ヲ加フ
○升麻葛根湯 發熱ノ初起
麻痘傷寒傷食等ノ症ヲ分
タス宜ク此解散ヲ用ユベシ

升麻 葛根 白芍 各三
分
甘草 一分

右生姜水煎○寒月ニハ紫蘇
ヲ加○四肢逆冷セバ桂枝ヲ加
○腰痛ハ當ニ是痘トレルベシ桂
枝ヲ加フ○時氣酷烈發熱ハ
ナカレキハ是毒氣盛ナルニ牛
蒨子ヲ加フ○只前ノ敗毒散
ヲ服シテ尤モ妙シ
○參蘇飲 咳嗽 發熱疑似ノ間
コレヲ用ユベシ

○神効復生丸 小兒痘瘡ワツ
カニ發熱ヲ覺ル者コレヲ服ス
出スレテ齒ヲ見ス者コレヲ服ス
六出ノ一ニシテ隔伏ノ者コレヲ服
スレハ起服ス妙言ベカラス

當歸身 川芎 升麻
乾葛 白芍 人參
黃芪 甘草 辰砂 二兩
紫艸茸 一兩

右末トナシ糯米糝ニテ丸ス河
水煎滾シテ黃酒少許ヲ入テ
送下ス

○出痘治法

○神功散 痘出テ毒氣太々

盛ニ血紅一片ニシテ地界ヲ
分タス蚊蚕種ノ如ク或ハ諸
失血或ハ吐瀉スルヲ治ス七日
以前ノ諸症服シテ毒ヲ解
スベシ

人參

黃芪

白芍

紫艸

生芩

紅花

牛蒡子分等前胡

甘州半減

右水煎服ス○熱甚レクハ黃
連黃芩ヲ加フ未退カザル者
ニ大黃ヲ加フ○敬馬アル者ニ
ハ蟬退ヲ加フ翅足○モシ頭粒
淡黒ノ者ニ寒コレニ衆スルヲア
リ官桂ヲ加フ
○消毒飲 痘瘡出ント欲シ

已ニ毒ヲ熱尚未解毒氣太
々盛ニ稠密ニシテ片ヲ成ニハ
急ニ此ヲ進ルヲ三四服快透消
毒神ノ如シ

牛蒡子

微炒四錢

荆芥

甘州

各一防風 半々

一方

黃芩一々犀角 五分

加

右水煎温服

○化毒湯

痘瘡已ニ出テ瘡

毒太々盛ナラハ此ヲ以テ毒ヲ消
ス或ハ出テ快ラザル皆宜クコレ
ヲ服スベシ或ハ痘瘡出ント欲シ
渾身壯熱飲食ヲ思サルニコ
レヲ服スレハ内消ス已ニ二兩癩
出ルヲアレバ即チ其半ヲ解

ス壯盛ノ小兒痘出テ毒盛
ナルヲ治ス殊ニ効シアリモ
レ虚スル者ニハ神功散ニ宜シ

紫艸 五々 升麻 半々 甘州 同
右糯米水煎

○四聖散 痘出テ快カラス或ハ
小便赤淡發熱スルヲ治ス

紫艸 木通 各一々 甘州
枳殼 各五分

右水煎 ○枳殼ヲ去黄芩
ヲ加ヘ紫艸四聖散ト名ク

痘出ルヲ遲倒屬ノ者ヲ治
○一方ニ款冬花桔梗ヲ加テ

仙聖散ト名ク
人參透肌散 痘瘡虚シ

テ熱アリ出ルヲ快シトイ
齊カラス肌膚ノ間ニカクル
者ヲ治ス

人參 白朮 茯苓
當歸 芍藥 木通

蟬退 甘州 糯米
紫州 各等分 如無以紅花代之

右水煎温服ス
○參芪四聖散 痘瘡已ニ出

六七日長スルノアタズ膿ヲ
生セス或ハ痒場スルヲ治ス

當歸 芍藥 黄芪
川芎 各五分 白朮 茯苓

木通 紫艸 防風 各
糯米 百粒

右水煎子母同服ス

○凡ノ痘出テ快カラスナル者ハ
 天ノ時嚴寒寒ノタメニ發
 起スルアタハズニハ寒ヲ散シ
 表ヲ瀼ムヘシ冬ニ三月寒甚
 ダレク紅斑初テ見ハ五積散
 不換金正氣散參蘇飲楊
 氏ノ調解散陳氏ノ木香散
 ニ宜シ○炎甚者隆盛煩渴ニ
 昏迷レ痘出テ快カラスハ辰
 砂五苓散ニ生芩麥門ヲ加
 熱甚ダレキ者ハ小柴胡ニ生
 芩ヲ加煩渴シテ便實スル
 者ハ白虎湯ニ人參ヲ加輕
 者ハ人參竹葉湯ニ生芩ヲ加

○凡ノ痘發渴セハ神功散ヲ用
 湯止スバ紅花子一味ノ煎
 湯ヲ用ユ子ナクハ紅花ヲ用ユ
 牛蒡子ヲ加ヘテ尤モ妙ニ能胃
 口ノ痲血ヲ散スル故ニ

○痘出三日ノ内項陷ノ者ハ虛ニ
 アラス神功散ヲ用テ血ヲ瀼
 火ヲ退ク

○四日以前寒症アツテ其色黒
 慘ハ保元湯ニ桂ヲ加フ

○色白光ノ者ハ寒コレニ棄ス神
 功散ニ桂ヲ加フ

○腹痛ノ者ハ毒盛ニ神功散ヲ用
 面紅退カズ地界分タサル者ニ

ハ神功散ニ前胡ヲ倍ス

千金内托散茶子

小兒方論卷五

○吐スル者ハ毒盛ニ火炎ニ氣シテ宜シ神功散ヲ用ユ

○泄瀉ハ火盛ニシテ奔越スルナリ神功散ニ升麻ヲ加フ

○身已ニ涼ニシテ汗止サル者ハ血氣隨ツテ溢ルニ

當歸 五ク 酸棗 一ク 黃芪 三ク 右水煎服ス立トロニ止

○遍身疼痛ニ木香一味ヲ以テ磨シ服ス即チ止

○起脹。回水。貫膿治法

○保元湯 痘瘡起脹ヨリテ

黃芪 三ク 人參 二ク 甘草 一ク 右生薑水煎

○起脹ニ當テ起スニ巴穿山甲煨テ珠トナシ研末シテニクヲ

酒ニ調ヘ服ス

○血弱ニシテ起ス根底淡薄ナ

ルニ本ガニ丁香肉桂當歸川

芎ヲ加ヘ水煎服ス

○參芪内托散 痘瘡血氣虛損或ハ風邪穢毒冲觸瘡毒

内ニ隔伏シテ出ス或ハ出テ急快ナラガルヲ治ス此藥血ヲ活

シ氣ヲ引ヘ胃ヲ調ヘ虛ヲ補ヒ瘡毒ヲ托シテ收ヤスク膿ヤスシ

黃芪 人參 當歸 各

川芎 防風 桔梗 厚朴 白芷 各 一 甘草

木香 肉桂 各三分

右糯米一撮水煎○モシ紅紫
乾燥黒脂シテ熱毒ニ属スルモ

人桂ヲ去テ紫州紅花苦茶

○モシ淡白灰黒脂伏シテ虚

寒ニ属スルモノニ丁香ヲ加フ

○貫膿ニ當テ貫膿セガル者

ニ參芪當歸ヲ倍シテ服スル

ニ臨テ乳汁好酒ヲ入同ク服ス

○泄瀉ニ丁香乾姜肉豆蔻

ヲ加フ

○參附湯 痘疹陽氣虚寒

咬牙寒戰手足並ニ冷或ハ

吐瀉不食ニ沸湯ヲ飲テ

熱ヲ知ザルヲ治ス

人參 一兩 附子 一匁ツ一匁ヲ加ヘ
加フ更ニ應セシムバ加テ四五匁ニ至ル
或ハ等分ニ至ルモ妨ナシ

右水煎服ス

○獨參湯 陽氣虚弱 痘瘡

起發セズ紅活セズ或ハ膿清テ

滿ズ或ハ痂ヲ結フ遲緩或ハ

痘根色白ク或ハ嫩軟ニシテ固カ

ラス或ハ膿木乾ズ時ニ痒フヲ

ナシ或ハ風寒ヲ畏ルヲ治ス

人參 一兩

右姜棗水煎嬰兒ハ乳母モ

亦服シテ可シ

○人參麥門冬飲 痘瘡發渴

スルヲ治ス

麥門 一兩 人參 甘州

陳皮 白芍 厚朴各

右水煎服ス

○砂仁益黃散 痘瘡食傷胃

寒ニテ吐瀉スル者ヲ治ス

陳皮 青皮各二 丁香

木香 砂仁各五 訶子三

右水煎服ス

○十一味木香散 水穀ヲ泄

瀉シ或ハ白色或ハ淡黃ノ者ニ

ハ此湯ヲ用テ肉豆蔻丸ヲ送

木香 腰皮 人參

桂心 赤茯苓 青皮

前胡 訶子 半夏

丁香 枳實各

右水煎服ス○嘔吐ハ白蔻ヲ加フ

○肉豆蔻丸

木香 砂仁各二 龍骨

訶子 肉豆蔻各五 赤石脂

枯白礬各七

右末トナシ糊ニテ黍米ノ大サニ

丸ジ一周歲ハ毎服三五丸三

歲ノ兒ハ百丸米飲ニテ下ス

○十二味異功散 寒戰咬牙

痒場泄瀉ヲ治ス表虛トス

當歸 白木 肉豆蔻

陳皮 茯苓 大附子

半夏各二 厚朴 肉桂各

人參五分 丁香小粒 木香七

右姜棗水煎温服ス○泄瀉

甚ダシクハ訶子ヲ加フ

○參苓白朮散 痘瘡胃虛飲
食ヲ進ス或ハ口乾テ渴ヲ發シ
或ハ吐瀉等ノ症ヲ治ス

人參 白朮 茯苓
甘藷 白扁豆 蓮肉
山藥 各一分 砂仁 七分 桔梗
薏苡仁 各八分

右末トナシ棗湯ニテ下ス姜湯

モ亦可シ或ハ姜棗水煎

○七味白朮散 方見 肚腹痛ヲ

ナスヲ治ス胃ノ氣ヲ化シ津液
ヲ生スルナリ

○凡腹痛瘧未出シテ發熱
煩躁或ハ渴トナシ冷ヲノミ大
便堅實ハ此熱毒ノ壅滯ナリ

疎利ノ藥ヲ用ユ痘已ニ出テ
熱躁セス冷ヲ飲ス大便實セ
ザルハ元氣ノ虛弱ニ白朮散ノ
類ヲ用ユモシ嘔腐吞酸大便
穢臭ハ乳食ノ停滯ニ保和丸
ヲ用ユ方ハ前ニ
見タリ

○生地黃湯 痘疹身熱口乾
咳嗽心煩等ヲ治ス

生地黄 五錢 杏仁 欸冬花
陳皮 各三片 枳殼 各二片 麥冬 七分

右水煎徐々ニ服ス

○消風化毒湯 痒場ヲ治ス

防風 荆芥 升麻
白芍 酒炒 桂枝 牛蒡子
乾葛 各等分

右竹葉水煎

○紫艸茸艸枳殼湯一痘瘡熱毒內ニツミ喘スルヲ治ス

紫艸 茸艸 枳殼

右各等分 水煎

○紫艸木通湯 痘色赤或ハ痒ニテ膿 母貝ガルヲ治ス

紫艸 木通 母貝

茯苓 糯米 各等分 甘草 減半

右水煎服ス

○收斂。結痂。治法

○手捻散 當ニ臍スベキ時腹痛

レテ臍セス其痛著テ中腕ニアリ乃チ熱毒凝滯レテ瘀血

痛ヲナス此方ニ宜シ

牛蒡子 白芍 桃仁

大黃 各一分 紅花 八分 桂枝

右水煎温服ス

○十全大補湯 稟賦不足血

氣虛弱ニシテ收斂セズ結痂

ロス或ハ寒熱自汗食少ク體

瘦ル者ヲ治ス

當歸 川芎 芍藥

熟地 人參 白朮

茯苓 黃芪 肉桂 各等分

甘草 減半

右生薑水煎

○逍遙散 乳母肝脾ニ熱ア

ツテ痘臍セント欲レテ臍セズ

落セント欲シテ落セガルヲ治ス

當歸 煎 芍藥 酒

茯苓 白朮 柴胡 各

右水煎母子同ク服ス

○補中益氣湯 結痲シテ候テ

風寒ニ犯サレ惡寒發熱スル者

ヲ治ス。方ハ見前

○加味保元湯 結痲ノ後虛

煩スル者ヲ治ス

黃芪 二多 人參 一多 知母

山施 各一多 麥冬 二多 甘州 五

右水煎温服ス。○結痲ノ後餘

毒アルニハ牛蒡子一多半 白附

子一多ヲ加フ

○凡ソ痲ニ當テ痲セズ泄瀉寒

戰咬牙 搥破ハ此虛寒ノ異功
散ニ宜シ

○還元治法

○牛蒡子飲 痲落テ餘毒ア

ツテ臟腑ニ聚ルヲ覺ヘ時ニ又

熱ヲナレテ腹内疼痛スル者ヲ

治ス

牛蒡子 煎 黃連

黃連 連翹 白附子

玄參 赤芍 各一 羌活

防風 甘州 各三

右水煎温服ス

○凡ソ痲落テ血氣ナラシテ

テカナキ者ニ補中益氣ハ

○ 珍十全ノ類擇用ベシ
 十六味流氣飲 毒氣陰陽
 脾經ニ流ルトキハ癰四肢手腕ナ
 ラビニ膝臍ニ發シテ腫痛ス消
 毒飲ニ宜シ 方ハ出症ノ
 治法ニアリ 重者ハ此方
 ヲ用ベシ

當歸 川芎 芍藥
 防風 人參 木香
 黃芪 桂心 桔梗
 白芷 枳椇 厚朴
 烏藥 紫蘇 枳殼
 甘艸 各等分
 右水煎○氣血虛シテ自利ス
 ルニ熟附子ヲ加フ 大便實ス
 ル者ニハ六黃ヲ加フ

○ 蟬菊散 斑痘目ニ入リ或ハ病
 後醫障ヲ生スルヲ治ス
 蟬蛻 白菊花 各等分

右水煎蜜少許ヲ入レ服セシム
 ○ 起死回生散 痘瘡七八日ニ至
 テ忽然トシテ黒ニ變レ腹内ニ
 收入 偏身攣破 吮喘シ死須
 臾ニアリ 此方ニ宜シ 此方起脹治法
 當歸 川芎 白芍
 生芩 升麻 紅花

右半水半酒煎○上階ニ白
 芷ヲ加フ○下階ニ牛膝ヲ加フ
 ○ 遍身黑陷ニ麻黃ヲ加フ

○ 痘後餘毒

痘疹ノ餘毒輕トキハ肌表津滯
 瘙癢重トキハ肢節壅腫癩ヲ
 ナスモシ發熱シテ大便秘結ス
 ル者ハ消毒飲發熱シテ大便
 調和スル者ハ清熱消毒散大
 便調和シテ渴スル者ハ麥門冬
 飲腫痛發熱シテ渴スル者ハ
 仙方活命飲大凡根赤シテ痒
 ヲナス者ハ血虛ニ四物湯ニ牡丹
 皮ヲ加フ色白シテ痒ヲナス者ハ
 氣虛ニ四君子ニ當歸芍藥ヲ
 加フ色赤シテ痛ヲナス者ハ血
 熱ニ四物湯ニ連翹金銀花ヲ
 加フ色白シテ燉痛セザル者ハ血
 氣ノ虛ニ托裏散膿ヲナサズ

或ハ腐セザルハ血氣トモニ虛スハ
 珍湯膿ステニ潰テ飲ラザル脾
 氣ノ虛ニ六君子湯コレヲ按指
 ニシタカツテ又起ル者ハ内ニ膿ア
 ルニ即チコレヲ刺内ヲセムル
 ナカレ膿出テ安シモシ膿稀清
 或ハ反テ痛ヲナシ或ハ倦怠熱
 渴或ハ痛ヲナス等ノ症ミナ氣血
 ノ虛甚シキニ屬ス急ニ參芪犀
 朮ノ類ヲ以テ補フベシモシ虛中
 ニ惡症ヲ見ス者ハ救ベカラス
 ○仙方活命飲

- 白芷
- 防風
- 沒藥
- 赤芍
- 當歸
- 甘州
- 皂角刺
- 川山甲
- 天花粉

乳香 貝母 絡一 陳皮
金銀花 各三

右水瀉煎服

○消毒飲 瘡後ノ餘毒或ハ先
附子ヲ服シテ熱毒解ラ失ヒ
聚テ散ス以テ頭頂背脊手
足肢節赤腫シテ癰毒ヲナス
者ヲ治ス

牛蒡子 荆芥 甘州

防風 各五分 犀角 二分 金銀 三分

右水煎服ス

○清熱消毒散 痘瘡餘毒及
一切ノ癰疽陽症腫痛發熱
渴ヲナスヲ治ス
連翹 山柘 黃連

當歸 各五分 川芎 各五分 芍藥 各五分

生草 各六分 金銀花 一分 甘州 二分

右水煎

○麥門冬飲 痘毒發熱渴ヲ
咽痛ヲ治ス

麥冬 四分 黃芩 三分 甘州 五分

人參 各三分 金銀 五分

右水煎

○下方 痘後失音シテ出サルヲ治

天花粉 桔梗 白茯苓

訶子肉 甘州 石菖蒲

右末トナレ水ニ半匙ヲ調ヘ碗

内ニアラシメ外小竹七莖黃芩

七條縛テ一束トナレ火ニ點シ

碗内ニ在シ煎シテ臥ニ臨テ服

○通明散 痘後餘毒眼二翳
障ヲ生スルヲ治ス

當歸 川芎 芍藥
生草 防風 葛根
菊花 蟬退 花粉
穀精草 倍用

右水煎 ○眼赤ク腫ニ黃連山
梔子ヲ加フ ○翳厚ニ木賊ヲ加フ
○清金散 痘ノ餘毒脾肺ニア
ツテ咳嗽ヲ發スルヲ治ス

貝母 花粉 麥冬
桔梗 各上 陳皮 半夏 各
甘州 生下 梔子 黃芩 各
分等

○瀉肝散 痘後肝經ノ瀘熱
右水煎 食遠ニ服ス

目痛ヲ治ス

當歸 川芎 防風
荊芥 白芍 甘州
黃連 木賊 菊花
蔓荆子 白蒺藜 各等分

○復明散 痘後目痛テ紅絲
翳膜アルヲ治ス

當歸 川芎 白芍
防風 生草 荊芥
柴胡 白芷 蔓荆子

○清胃湯 痘後牙痛腫痛ヲ治
右各等分 水煎

升麻 二枚 當歸 一分 黃連
丹皮 生草 各一分

右水煎

○犀角黃連湯 痘後牙疳ヲ治
犀角 黃連 烏梅 各一分

右水煎

○活血解毒湯 痘餘毒ヲ治ス

防風 荊芥 生芥
赤芍 當歸 連翹
惡實 黃連 紫艸
甘艸 蒼朮 薄荷
川芎 木通 各等分

右水煎

○一方 痘瘡餘毒未散 穀ヲ食スルヲ太ダ 臭毒氣ヲ補住スルヲ治ス

牛蒡子 犀角
荆芥 五分 荆芥
枳殼 各一分
防風

右水煎

○痘疔

痘疔又賊痘ト云、或ハ三五枚、或ハ五七枚、諸痘ノ間ニ開襠ルソノ色、此紫黯ニシテ、痛ヲチレテ、寧カラス、諸症起ルヲ致シテ、貫膿スルヲアタハス、甚ダシクシテ、救サルニ至ル、真人活命飲ヲ用ユ、ベシ方、餘毒モシニ、便秘、澀セバ、大黃ヲ加フ、遍身拘急ニハ、麻黃ヲ加フ、外線針ヲ用テ、挑ヤフ

リテ黒血ヲ出ス或ハ毒血ヲ
 吮出シテ其毒ヲ泄スレバ餘
 瘡ワツカニ貫膿スルヲ得モ
 シ未應急ニ蒜ヲヘダテ灸ス
 ベシモ毒氣盛ナル者或ハ痛ヲ
 シラガル者ハ直ニ灸スベシモ灸
 後ニ瘡頭紅腫發焮セバ針
 ニテ挑マグリテ毒血ヲ出ベシ
 ○仙方活命飲 餘毒門ニ見タリ
 ○加減鼠粘子湯 痘疹ヲ治ス
 鼠粘子 天花粉 知母
 荊芥 山梔各六分 甘草
 右竹葉燈心水煎○身熱セバ
 柴胡黃芩ヲ加フ○痰アラバ麥
 冬貝母ヲ加フ○咽啞ニハ玄參

桔梗ヲ加フ○咬牙ニ薄荷荷石
 膏ヲ加フ○便秘セハ蜂蜜玄明
 粉ヲ加フ○昏憤ニ黃連朱砂
 ヲ加フ○痲枯ニハ當歸生薑ヲ
 加フ○癰疽六蟬退川芎ヲ加フ
 ○八物湯カハ前 痘疹落後氣血
 虛弱膿水出テ多ク肌ヲ生シ
 テ收斂スルヲアタハスハ此湯ヲ
 服スベシ

○二聖散 痘疹挑ゲヤブリテ此
 ヲ以テコレヲ點ス
 雄黃 二ネ 紫艸 三々
 右末トナレ油臘脂ヲ用テ調フ
 ○麻疹

小兒方金 卷五
○初テ起リ 潮熱甚シクハ升麻
類スタ、面アカク中指冷ルヲ異
ナリトスルノミ

葛根湯ヲ用テ黄連黄芩地
骨皮ヲ加フ譫語ニハ辰砂六一
散ヲ調フ咳嗽ニハ麻黄杏仁麥
冬石膏ヲ加フ咳甚ダシクハ別ニ
涼膈散ヲ用テ桔梗地骨皮
ヲ加フ泄瀉ニハ四苓散ニ宜シ便
血ニ犀角地黄湯ニ合ス吐血
血ニ山梔ヲ加フ小便赤ニハ木
通ヲ加フ寒熱瘧ニ似タルニハ
小柴胡湯疹愈テ後微熱
止スニハ七味白朮散元氣復

セズニハ五味異功散補中益氣
湯ヲ用ベシ 論中ノ諸方
皆前ニ出タリ

○麻症初テ起リ已ニ出已ニ没
及ビ切ノ雜症痘毒ト大ニ同シ
但始終ノ藥清涼ニ宜シ麻ハ
清涼ヲユノニ痘ハ温暖ヲ愛ス
不易ノ常道トイヘ凡虛スルトキ
ハ補ヒ寔スルトキハ瀉ス醫曹家
活法ニ故ニ麻ヲ治スルニモ亦血
虛アレハ四物湯ヲ用ヒ氣虛ニ
ハ四君子湯ヲ用ユ天寒冷ニヤ
ブラルニハ中ヲ温メ中ヲ理ルノ
藥一時ノ權ナリ

○升麻葛根湯 方ハ痘瘡
ニ見タリ 麻疹
初テ起リ惡寒發熱スルヲ治

右水煎紫蘇葱白ヲ加フ
以テ肌ヲ解ス切ニ大汗ヲ忌
○凡ソ麻ヲ治スルニ始終此方
ヲ以テ主トスベシ
○敗毒散方ハ感冒ニ見タリ 麻疹出テ未
快ヨカラス寒熱頭痛身疼ハ
者ヲ治ス

○犀角消毒飲方ハ餘毒ニ見タリ 麻疹丹
毒發熱痛痒ヲ治ス○大熱口
乾咽喉痛ニ石膏知母ヲ加フ
○二仙湯 麻疹已ニ出テ又没シ
或ハ出テ盡ス心慌喘止ス六
十分ノ危急死須臾ニアリ或ハ
下痢腹痛並ニコレヲ用ベシ
黃芩 白芍 生各等分

右水煎
○白虎解毒湯 麻疹已ニ出テ
語煩燥渴ヲナス者ヲ治ス
石膏 知母 黃連
黃芩 黃柏 梔子
甘艸 各等分

右水煎
○犀角解毒湯 麻疹已ニ出テ大
便下血或ハ小便下血吐血血
或ハ二便閉澁瘡疹稠密熱渴
赤痛ヲ治ス

犀角無代 丹皮 赤芍
黃連 黃芩 黃柏
梔子 各一 生棗五分
右水煎○吐血衄血六炒山梔

子童便ヲ加フ

○瀉白消毒散 麻疹初テ起ル
輕キ者ニニ味消毒飲ニ合レ用

桑白皮三 地骨皮同 牛蒡子
荆芥各一 桔梗 甘州各
浮萍二

右水煎服ス

○加味金沸草散 麻疹初テラ
コリ重キ者ニ用ユ

荆芥一兩 赤芍
甘州各 麻黃
前胡 牛蒡子 浮萍各
半夏 旋復花

右生姜三片 薄荷三五片 水煎

○苓連玄參湯 疹後ノ咳嗽腹
脹喘急煩燥 池瀉聲 咽レ 唇

口舌黒ナルヲ治ス

黃連 黃芩 連翹
玄參 知母 桔梗
杏仁 白芍 麻黃
乾葛 陳皮 厚朴
牛蒡子 甘州各等

右水煎

○十仙湯 疹後ノ餘毒ヲ治ス

柴胡 葛根 玄參
黃連 黃芩 枳殼
陳皮 茯苓 梔子
生草各等

右生姜水煎 溫服

○痘瘡用藥法

保赤全書ニ曰瘧ヲ治スル用藥
擊ラ氣血ノ虛實寒熱雜症
アルヲ春テ各其類ニ隨テ
治ヲ施スベシ

○氣ヲ補ハ人參白朮黃芪茯
苓朮艸○血ヲ補ハ當歸川
芎芍藥地黃○表熱ヲ發
散スルハ升麻柴胡乾葛前胡
紫蘇葱薑○裏熱ヲ清スルハ
黃連山施犀角羚羊角○表
寒ハ黃芪桂枝生薑川芎
防風○裡寒ハ乾姜附子肉桂
木香豆蔻○小便ヲ利スルハ猪
苓澤瀉木通滑石車前○大
便ヲ利スルハ枳殼枳實大黃玄

明粉○活血涼血ハ生地紅花
紫艸丹皮○氣ヲ調ハ木香陳
皮青皮香附○咽癰ハ玄參桔
梗連翹牛子山施薄荷甘州
○嘔吐ハ藿香砂仁○胃寒ハ
丁香木香○驚搐ハ姜蚕天
麻朱砂茯神○咳嗽ハ麥門
冬瓜蒌仁椒白皮杏仁五味子
○風熱ハ蟬退白芷○泄瀉
ハ訶子肉豆蔻○腰疼ハ牛
膝杜仲玄胡索○頭痛ハ川
芎藁朮蔓荊子○痰ヲ清ス
ルハ半夏天南星貝母石膏
○渴ヲ止ルハ乾葛五味子麥
門冬天花粉○食ヲ消スルハ山

查子神麩麥芽草果○腰脹
ニ厚朴蒼朮太腹皮○快班ニ
ニ紫艸防風荊芥升麻○起
癩ニ鹿茸川山甲

○右癩ヲ治スルノ大畧ニ其臨
機應變ニ至テ一ヲ此ニ執ベ
カラザル者ナリ

急令吐瀉瀉欲絶大使石通

心下可吐時赤色可吐息

大便也

初生子口噤辰辰善登絕還

射舌空咽口唇乾

身自暖化末白湯上用白

明治二年
戌六月

大神宮

白粉文隆

